

基本計画書

基本計画								
事項	記入欄						備考	
計画の区分	研究科の専攻の設置							
フリガナ設置者	コリツカクイカクガクケン アイチョウイカクガク							
フリガナ大学の名称	アイチョウイカクガクガクケン 愛知教育大学大学院(Graduate School of Aichi University of Education)							
大学本部の位置	愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1							
大学の目的	広域の拠点的作用をはたす教育大学として、人間理解と真理探究に努め、教育が直面する現代的課題への対応力を有し、子どもたちの未来を拓くことができる豊かな人間性と確かな実践力を身に付けた専門職業人の養成を目的とする。							
新設学部等の目的	教育支援高度化専攻では、教育現場と地域に即した高度な専門的知識、教育方法、研究能力を身につけ、学校をプラットフォームとした「チームとしての学校」体制の実現を目標とする次世代の日本型教育システムを研究開発し、それを諸外国も含め実践・展開できる人材を育成することを目的とする。							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
	教育学研究科 [Graduate School of Education] 教育支援高度化専攻 [Program for Advanced Education Colleagues]	年	人	年次人	人	修士(教育学) 【Master of Education】	年月 第 年次	愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1
	計	2	30	-	60		令和2年4月 第1年次	
同一設置者内における変更状況 (定員の移行、名称の変更等)	(専門職学位課程) 教育学研究科 教育実践高度化専攻 (120) ※平成31年4月事前伺い 愛知教育大学大学院 教育学研究科 発達教育科学専攻 (廃止) (△20) 養護教育専攻 (廃止) (△3) 特別支援教育科学専攻 (廃止) (△5) 学校教育臨床専攻 (廃止) (△8) 国語教育専攻 (廃止) (△5) 英語教育専攻 (廃止) (△4) 社会科教育専攻 (廃止) (△9) 数学教育専攻 (廃止) (△7) 理科教育専攻 (廃止) (△13) 芸術教育専攻 (廃止) (△14) 保健体育専攻 (廃止) (△6) 家政教育専攻 (廃止) (△3) 技術教育専攻 (廃止) (△3) (専門職学位課程) 教育実践研究科 教育実践専攻 (廃止) (△50) ※令和2年4月学生募集停止							
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数		
	教育学研究科 教育支援高度化専攻	講義	演習	実験・実習	計			
		31科目	12科目	7科目	50科目	30単位		
	科目	科目	科目	科目	単位			

教員組織の概要	専任教員等							兼任教員等
	教授	准教授	講師	助教	計	助手		
	人	人	人	人	人	人		
新設分	教育学研究科（専門職学位課程） 教育実践高度化専攻	23人 (23)	17人 (17)	7人 (7)	人 ()	47人 (47)	人 ()	114人 (114)
	教育学研究科（修士課程） 教育支援高度化専攻	14 (14)	4 (4)	0 (0)	人 ()	18 (18)	人 ()	19 (19)
	計	37 (37)	21 (21)	7 (7)	人 ()	64 (64)	人 ()	133 (133)
既設分	教育学研究科（後期3年博士課程） 共同教科開発学専攻	14 (14)	2 (2)	人 ()	人 ()	16 (16)	人 ()	1 (1)
	計	14 (14)	2 (2)	人 ()	人 ()	16 (16)	人 ()	1 (1)
	合計	51 (51)	23 (23)	7 (7)	人 ()	80 (80)	人 ()	134 (134)
教員以外の職員の概要	職種	専任		兼任		計		
	事務職員	132人 (132)		0人 (0)		132人 (132)		
	技術職員	5 (5)		0 (0)		5 (5)		
	図書館専門職員	3 (3)		0 (0)		3 (3)		
	その他の職員	1 (1)		0 (0)		1 (1)		
	計	141 (141)		0 (0)		141 (141)		
校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用		計		
	校舎敷地	226,303㎡	0㎡	0㎡		226,303㎡		
	運動場用地	106,346㎡	0㎡	0㎡		106,346㎡		
	小計	332,649㎡	0㎡	0㎡		332,649㎡		
	その他	104,745㎡	0㎡	0㎡		104,745㎡		
	合計	437,394㎡	0㎡	0㎡		437,394㎡		
校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用		計			
	662,639㎡ (62,639㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)		662,639㎡ (62,639㎡)			
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	68室	138室	249室	12室 (補助職員 人)	8室 (補助職員 人)			
専任教員研究室	新設学部等の名称			室数				
	教育学研究科 教育実践高度化専攻			18 室				
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	
	教育学研究科 教育支援高度化専攻	623,802 [131,107] (623,802 [131,107])	10,584 [1,853] (10,584 [1,853])	6,781 [4,182] (6,781 [4,182])	2,344 (2,344)	616 (616)	0 (0)	
	計	623,802 [131,107] (623,802 [131,107])	10,584 [1,853] (10,584 [1,853])	6,781 [4,182] (6,781 [4,182])	2,344 (2,344)	616 (616)	0 (0)	
図書館	面積	閲覧座席数		収納可能冊数				
	5,861㎡	413		764,600				
体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
	3,372㎡	武道場 (575㎡)		トレーニングセンター (463㎡)				
		陸上競技場 (400mトラック)		野球場 (1面)				
		サッカー場 (1面)		ラグビー場 (1面)				
		ハンドボール場 (2面)		水泳プール (50m)				
テニスコート (2面)								

経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	国費による	
		教員1人当り研究費等								
		共同研究費等								
		図書購入費								
		設備購入費								
学生1人当り納付金	第1年次 千円	第2年次 千円	第3年次 千円	第4年次 千円	第5年次 千円	第6年次 千円				
学生納付金以外の維持方法の概要										
大学の名称 愛知教育大学										
既設大学等の状況	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
		年	人	年次人	人		倍			
	教育学部									
	初等教育教員養成課程	4	455	—	1757	学士（教育学）	1.06	平成12年度	愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1	
	中等教育教員養成課程	4	210	—	816	学士（教育学）	1.09	平成12年度		
	特別支援学校教員養成課程	4	30	—	115	学士（教育学）	1.08	平成20年度		
	養護教諭養成課程	4	40	—	160	学士（教育学）	1.09	昭和50年度		
	教育支援専門職養成課程	4	130	—	390	学士（教育学）	1.03	平成29年度		
	現代学芸課程	4	—	—	232	学士（教育学）	—	平成19年度		※平成29年度より学生募集停止（現代学芸課程）
	教育学研究科								同上	
	発達教育科学専攻	2	20	—	40	修士（教育学）	—	平成20年度		※令和2年度より学生募集停止（発達教育科学専攻）
	特別支援教育科学専攻	2	5	—	10	修士（教育学）	—	平成20年度		※令和2年度より学生募集停止
	養護教育専攻	2	3	—	6	修士（教育学）	—	平成5年度		※令和2年度より学生募集停止
	学校教育臨床専攻	2	8	—	16	修士（教育学）	—	平成12年度		※令和2年度より学生募集停止
	国語教育専攻	2	5	—	10	修士（教育学）	—	昭和58年度		※令和2年度より学生募集停止
	英語教育専攻	2	4	—	8	修士（教育学）	—	昭和55年度		※令和2年度より学生募集停止
	社会科教育専攻	2	9	—	18	修士（教育学）	—	昭和53年度		※令和2年度より学生募集停止
	数学教育専攻	2	7	—	14	修士（教育学）	—	昭和53年度		※令和2年度より学生募集停止
	理科教育専攻	2	13	—	26	修士（教育学）	—	昭和55年度		※令和2年度より学生募集停止
	芸術教育専攻	2	14	—	28	修士（教育学）	—	昭和53年度		※令和2年度より学生募集停止
保健体育専攻	2	6	—	12	修士（教育学）	—	昭和53年度		※令和2年度より学生募集停止	
家政教育専攻	2	3	—	6	修士（教育学）	—	昭和54年度		※令和2年度より学生募集停止	
技術教育専攻	2	3	—	6	修士（教育学）	—	昭和57年度		※令和2年度より学生募集停止	
共同教科開発学専攻	3	4	—	12	博士（教育学）	1.31	平成24年度			
教育実践研究科								同上		
教職実践専攻	2	50	—	100	教職修士（専門職）	—	平成20年度		※令和2年度より学生募集停止（教育実践研究科）	
名称：附属幼稚園		目的：教育基本法（平成18年法律第120号）学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定された教育を行うことに加えて、大学と協力して児童・生徒等の教育に関する研究を行うとともに、大学の計画に従い学生の教育実地研究の実施に当たることを目的とする。								
所在地：愛知県名古屋市中区大幸南1の126		設置年月：大正14年4月								
規模等：土地3,424㎡ 建物913㎡		名称：附属名古屋小学校								
目的：教育基本法（平成18年法律第120号）学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定された教育を行うことに加えて、大学と協力して児童・生徒等の教育に関する研究を行うとともに、大学の計画に従い学生の教育実地研究の実施に当たることを目的とする。		所在地：愛知県名古屋市中区大幸南1の126								
設置年月：明治8年9月		規模等：土地24,035㎡ 建物7,232㎡								

附属施設の概要	<p>名称：附属岡崎小学校 目的：教育基本法（平成18年法律第120号）学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定された教育を行うことに加えて、大学と協力して児童・生徒等の教育に関する研究を行うとともに、大学の計画に従い学生の教育実地研究の実施に当たることを目的とする。 所在地：愛知県岡崎市六供町八貫15 設置年月：昭和34年4月 規模等：土地33,772㎡ 建物7,014㎡</p>
	<p>名称：附属名古屋中学校 目的：教育基本法（平成18年法律第120号）学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定された教育を行うことに加えて、大学と協力して児童・生徒等の教育に関する研究を行うとともに、大学の計画に従い学生の教育実地研究の実施に当たることを目的とする。 所在地：愛知県名古屋市東区大幸南1の126 設置年月：昭和22年4月 規模等：土地27,769㎡ 建物7,569㎡</p>
	<p>名称：附属岡崎中学校 目的：教育基本法（平成18年法律第120号）学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定された教育を行うことに加えて、大学と協力して児童・生徒等の教育に関する研究を行うとともに、大学の計画に従い学生の教育実地研究の実施に当たることを目的とする。 所在地：愛知県岡崎市明大寺町栗林1 設置年月：昭和22年4月 規模等：土地21,397㎡ 建物6,546㎡</p>
	<p>名称：附属高等学校 目的：教育基本法（平成18年法律第120号）学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定された教育を行うことに加えて、大学と協力して児童・生徒等の教育に関する研究を行うとともに、大学の計画に従い学生の教育実地研究の実施に当たることを目的とする。 所在地：愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1 設置年月：昭和48年4月 規模等：土地40,000㎡ 建物9,143㎡</p>
	<p>名称：附属特別支援学校 目的：教育基本法（平成18年法律第120号）学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定された教育を行うことに加えて、大学と協力して児童・生徒等の教育に関する研究を行うとともに、大学の計画に従い学生の教育実地研究の実施に当たることを目的とする。 所在地：愛知県岡崎市六供町八貫15 設置年月：昭和42年6月 規模等：土地22,994㎡ 建物4,020㎡</p>

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学又は高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「－」又は「該当なし」と記入すること。

教育課程等の概要														
（教育学研究科発達教育科学専攻 【既設】）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	教育哲学特論Ⅰ	1・2		2		○			1					
	教育哲学特論Ⅱ	1・2		2		○			1					
	教育哲学演習Ⅰ	1・2		2			○		1					
	教育哲学演習Ⅱ	1・2		2			○		1					
	教育思想特論Ⅰ	1・2		2		○			1					
	教育思想特論Ⅱ	1・2		2		○			1					
	教育思想論演習Ⅰ	1・2		2			○		1					
	教育思想論演習Ⅱ	1・2		2			○		1					
	日本教育史特論	1・2		2		○				1				
	日本教育史演習Ⅰ	1・2		2			○			1				
	日本教育史演習Ⅱ	1・2		2			○			1				
	教育社会学特論	1・2		2		○				1				
	教育社会学演習Ⅰ	1・2		2			○			1				
	教育社会学演習Ⅱ	1・2		2			○			1				
	教育方法学特論	1・2		2		○				1				
	教育方法学演習Ⅰ	1・2		2			○			1				
	教育方法学演習Ⅱ	1・2		2			○			1				
	生活指導特論	1・2		2		○				1				
	生活指導演習Ⅰ	1・2		2			○			1				
	生活指導演習Ⅱ	1・2		2			○			1				
	教育課程特論Ⅰ	1・2		2		○				1				
	教育課程特論Ⅱ	1・2		2		○				1				
	教育課程演習Ⅰ	1・2		2			○			1				
	教育課程演習Ⅱ	1・2		2			○			1				
	社会教育学特論	1・2		2		○			1					
	社会教育学演習	1・2		2			○		1					
	青年期教育学特論	1・2		2		○			1					
	青年期教育学演習	1・2		2			○		1					
	職業・キャリア教育制度特論（非開講）	1・2		2		○								
	職業・キャリア教育学演習Ⅰ（非開講）	1・2		2			○							
	職業・キャリア教育学演習Ⅱ（非開講）	1・2		2			○							
	キャリア教育学特論	1・2		2		○					1			
	キャリア発達研究演習Ⅰ	1・2		2			○				1			
	キャリア発達研究演習Ⅱ	1・2		2			○				1			
小計（34科目）		—	0	68	0	—			3	5	1	0	0	—
教育心理学領域	教育心理学特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	心理・教育評価特論	1・2		2		○								
	教育集団心理学特論	1・2		2		○				1				
	教育集団心理学演習Ⅰ	1・2		2			○			1				
	教育集団心理学演習Ⅱ	1・2		2			○			1				
	教育社会心理学特論Ⅰ	1・2		2		○			1					
	教育社会心理学特論Ⅱ	1・2		2		○			1					
	教育社会心理学演習Ⅰ	1・2		2			○		1					
	教育社会心理学演習Ⅱ	1・2		2			○		1					
	集団過程特論	1・2		2		○				1				
	集団過程演習Ⅰ	1・2		2			○			1				
	集団過程演習Ⅱ	1・2		2			○			1				
	学習心理学特論	1・2		2		○								兼1

専門科目	日本語教育領域科目	異文化間教育特論	1・2	2		○									兼1	
		異文化間教育方法研究	1・2	2			○									兼1
		日本語教育特論	1・2	2			○									兼1
		日本語教育実践研究	1・2	2				○								兼1
		多文化理解教育特論Ⅰ	1・2	2			○			1						
		多文化理解教育特論Ⅱ	1・2	2			○				1					
		日本語教育実践研究Ⅱ	1・2	2				○				1				
		言語政策特論Ⅰ	1・2	2			○			1						
		言語政策特論Ⅱ	1・2	2			○			1						
		対照言語学研究Ⅰ	1・2	2				○		1						
		対照言語学研究Ⅱ	1・2	2				○		1						
		日本語学特論Ⅰ	1・2	2			○			1						
		日本語学特論Ⅱ	1・2	2			○			1						
		言語科学研究Ⅰ	1・2	2				○		1						
		言語科学研究Ⅱ	1・2	2				○		1						
		現代日本語研究Ⅲ	1・2	2				○								兼1
		現代日本語研究Ⅳ	1・2	2				○								兼1
		対照言語学特論Ⅰ	1・2	2			○									兼1
		対照言語学特論Ⅱ	1・2	2			○									兼1
		現代日本語研究Ⅰ	1・2	2				○								兼1
		現代日本語研究Ⅱ	1・2	2				○								兼1
		異文化間コミュニケーション特論	1・2	2			○									兼1
		日本語教育特別研究	1・2	2				○								兼1
小計(23科目)	—	0	46	0	—	—	—	2	1	0	0	0	0	兼4	—	
専門科目	情報教育領域科目	情報教育特論	1・2	2		○				1						
		情報教育演習Ⅰ	1・2	2			○		1							
		情報教育演習Ⅱ	1・2	2			○		1							
		情報システム特論	1・2	2			○		1							
		教育システム開発特論	1・2	2			○		1							
		教育用計算機ネットワーク演習Ⅰ	1・2	2				○	1							
		教育用計算機ネットワーク演習Ⅱ	1・2	2				○	1							
		教育ヒューマン・インターフェース論演習Ⅰ	1・2	2				○	1							
		教育ヒューマン・インターフェース論演習Ⅱ	1・2	2				○	1							
		認知科学教育特論	1・2	2			○		1							
		教育工学特論	1・2	2			○		1							
		学習支援特論	1・2	2			○		1							
		教育工学演習Ⅰ	1・2	2				○	1							
		教育工学演習Ⅱ	1・2	2				○	1							
		メディア教育特論	1・2	2			○		1							
		ICT教育特論	1・2	2			○		1							
		メディア教育演習Ⅰ	1・2	2				○			1					
		メディア教育演習Ⅱ	1・2	2				○			1					
		視覚情報処理教育特論	1・2	2			○				1					
		視覚情報処理演習Ⅰ	1・2	2				○			1					
		視覚情報処理演習Ⅱ	1・2	2				○			1					
		学習科学特論	1・2	2			○				1					
		学習科学演習Ⅰ	1・2	2				○			1					
学習科学演習Ⅱ	1・2	2				○			1							
小計(24科目)	—	0	48	0	—	—	4	3	0	0	0	0	0	—		
教科教育学に関する科目	国語科教育学領域	国語科教育特論Ⅰ	1・2	2		○									兼1	
		国語科教育特論Ⅱ	1・2	2		○									兼1	
		国語科教育特論Ⅲ	1・2	2		○									兼1	
		国語科教育特論Ⅳ	1・2	2		○									兼1	
		国語科教育特論Ⅴ	1・2	2		○									兼1	
		国語科教育特論Ⅵ	1・2	2		○									兼1	
		国語科教育演習Ⅰ	1・2	2			○								兼1	
		国語科教育演習Ⅱ	1・2	2			○								兼1	
		国語科教育演習Ⅲ	1・2	2			○								兼1	
		国語科教育演習Ⅳ	1・2	2			○								兼1	

国語科教育学領域	国語科実践研究Ⅰ	1・2		2			○								兼1		
	国語科実践研究Ⅱ	1・2		2			○								兼1		
	書道教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1		
	書道教育特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1		
	書道教育演習Ⅰ	1・2		2			○								兼1		
	書道教育演習Ⅱ	1・2		2			○								兼1		
	書道教育特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1		
	書道教育特論Ⅳ	1・2		2		○									兼1		
	書道教育演習Ⅲ	1・2		2			○								兼1		
	書道教育演習Ⅳ	1・2		2			○								兼1		
	小計(20科目)	—	0	40	0		—			0	0	0	0	0	0	兼6	—
	英語科教育学領域	英語科教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
		英語科教育特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
英語科教育研究Ⅰ		1・2		2		○									兼1		
英語科教育研究Ⅱ		1・2		2		○									兼1		
英語科教育演習Ⅰ		1・2		2			○								兼1		
英語科教育実践研究		1・2		2		○									兼1		
英語科教育特論Ⅲ		1・2		2		○									兼1		
英語科教育特論Ⅳ		1・2		2		○									兼1		
英語科教育演習Ⅱ		1・2		2			○								兼1		
英語科教育演習Ⅲ		1・2		2			○								兼1		
英語科教育研究Ⅲ		1・2		2		○									兼1		
英語科教育研究Ⅳ		1・2		2		○									兼1		
英語科教育研究Ⅴ		1・2		2		○									兼1		
英語科教育研究Ⅵ		1・2		2		○									兼1		
英語科教育特論Ⅴ		1・2		2		○									兼1		
英語科教育特論Ⅵ		1・2		2		○									兼1		
小学校英語教育特論Ⅰ		1・2		2		○									兼1		
小学校英語教育特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1			
小学校英語教育研究Ⅰ	1・2		2		○									兼1			
小学校英語教育研究Ⅱ	1・2		2		○									兼1			
小計(20科目)	—	0	40	0		—			0	0	0	0	0	0	兼7	—	
社会科教育学領域	社会科教育演習Ⅰ	1・2		2			○								兼1		
	社会科教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1		
	社会科教育演習Ⅱ	1・2		2			○								兼1		
	社会科教育特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1		
	社会科教育特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1		
	社会科教育演習Ⅲ	1・2		2			○								兼1		
	社会科教育特論Ⅳ	1・2		2		○									兼1		
	社会科教育特論Ⅵ	1・2		2		○									兼1		
	社会科教育特論Ⅶ	1・2		2		○									兼1		
	社会科授業研究Ⅲ	1・2		2			○								兼1		
	社会科授業研究Ⅳ	1・2		2			○								兼1		
	社会科授業研究Ⅴ	1・2		2			○								兼1		
小計(12科目)	—	0	24	0		—			0	0	0	0	0	0	兼5	—	
数学科教育学領域	数学教育論Ⅰ	1・2		2		○									兼1		
	数学教育論Ⅱ	1・2		2		○									兼1		
	数学教育論演習Ⅰ	1・2		1			○								兼1		
	数学教育論演習Ⅱ	1・2		1			○								兼1		
	算数科教育方法論Ⅰ	1・2		2		○									兼1		
	算数科教育方法論Ⅱ	1・2		2		○									兼1		
	数学教育方法論Ⅰ	1・2		2		○									兼1		
	数学教育方法論Ⅱ	1・2		2		○									兼1		
	数学教育方法論演習Ⅰ	1・2		1			○								兼1		
	数学教育方法論演習Ⅱ	1・2		1			○								兼1		
	数学科教材論Ⅰ	1・2		2		○									兼1		
	数学科教材論Ⅱ	1・2		2		○									兼1		

教科教育学に関する科目	数学科教育学領域	算数・数学科実践研究 I	1・2	2		○								兼1		
		算数・数学科実践研究 II	1・2	2		○								兼1		
		数学教育演習 I	1・2	1		○								兼1		
		数学教育演習 II	1・2	1		○								兼1		
		小計 (16科目)	—	0	26	0	—			0	0	0	0	0	兼4	—
	理科教育学領域	理科カリキュラム論	1・2	2		○									兼1	
		理科教育史特論	1・2	2		○									兼1	
		理科教育特論演習	1・2	2			○								兼1	
		理科教育方法論 I	1・2	2		○									兼1	
		理科教育方法論 II	1・2	2		○									兼1	
		理科教育方法論演習	1・2	2			○								兼1	
		理科授業研究特論 I	1・2	2		○									兼1	
		理科授業研究特論 II	1・2	2		○									兼1	
		理科教材論 I	1・2	2		○									兼1	
		理科教材論 II	1・2	2		○									兼1	
		理科教材論 III	1・2	2		○									兼1	
		理科授業研究 I	1・2	2			○								兼1	
		理科授業研究 II	1・2	2			○								兼1	
		理科授業研究 III	1・2	2			○								兼1	
		理科授業研究 IV	1・2	2			○								兼1	
	理科教育特論 I	1・2	2		○									兼1		
	理科教育特論 II	1・2	2		○									兼2		
	小計 (17科目)	—	0	34	0	—			0	0	0	0	0	兼5	—	
音楽科教育学領域	音楽教育学研究方法	1・2	2			○								兼1		
	音楽科教育授業研究 II	1・2	2			○								兼1		
	音楽科実践研究 I	1・2	2		○									兼1		
	音楽科教育演習	1・2	2			○								兼1		
	音楽科実践研究 II	1・2	2		○									兼1		
	音楽科教育授業研究 I	1・2	2			○								兼1		
	比較音楽教育演習 I	1・2	2			○								兼1		
	比較音楽教育演習 II	1・2	2			○								兼1		
	民族音楽教育特論	1・2	2		○									兼1		
	小計 (9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	兼4	—	
美術科教育学領域	美術教育学特論 I	1・2	2		○									兼1		
	美術教育学特論 II	1・2	2		○									兼1		
	美術科教育論	1・2	2		○									兼1		
	美術科教材研究特論	1・2	2		○									兼1		
	美術科教材研究演習	1・2	2			○								兼1		
	美術科実践研究	1・2	2			○								兼1		
	小計 (6科目)	—	0	12	0	—			0	0	0	0	0	兼2	—	
保健体育科教育学領域	保健科教育特論 I	1・2	2		○									兼1		
	体育科教育特論 I	1・2	2		○									兼1		
	体育科教育実践研究	1・2	2		○									兼1		
	体育科授業研究 II	1・2	2			○								兼1		
	保健科授業研究 I	1・2	2			○								兼1		
	保健科授業研究 II	1・2	2			○								兼1		
	体育科教育演習 I	1・2	2			○								兼1		
	体育科教育演習 II	1・2	2			○								兼1		
	体育実践教育特論 I	1・2	2		○									兼1		
	体育実践教育特論 II	1・2	2		○									兼1		
	体育実践教育演習 I	1・2	2			○								兼1		
	体育実践教育演習 II	1・2	2			○								兼1		
	小計 (12科目)	—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	兼4	—	

教科教育 学に関する科目	家庭科教材研究特論	1・2		2		○									兼1	
	家庭科教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	家庭科教育特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	家庭科教育演習Ⅰ	1・2		2				○							兼1	
	家庭科教育演習Ⅱ	1・2		2				○							兼1	
	家庭科授業研究（非開講）	1・2		2				○								
	家庭科教育方法論（非開講）	1・2		2		○										
	小計（7科目）	—	0	14	0	—				0	0	0	0	0	兼2	—
	技術科教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	技術科教育特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
技術科教材研究	1・2		2				○							兼1		
技術科授業研究Ⅰ	1・2		2				○							兼1		
技術科教育特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1		
技術科教育特論Ⅳ	1・2		2		○									兼1		
技術科教育演習	1・2		2				○							兼1		
技術科授業研究Ⅱ	1・2		2				○							兼1		
技術教育特別講義	1・2		2		○									兼1		
小計（9科目）	—	0	18	0	—				0	0	0	0	0	兼2	—	
研究特別 科目	特別研究Ⅰ	1・2	2			○			14							
	特別研究Ⅱ	1・2	2			○			14							
	小計（2科目）	—	4	0	0	—			14	0	0	0	0		—	
合計（279科目）		—	4	550	0	—			16	14	1	0	0		—	
学位又は称号		修士（教育学）			学位又は学科の分野			教育学・保育学関係								
卒業要件及び履修方法								授業期間等								
教育学領域：教育学領域科目12単位，教育心理学領域科目2単位，他領域科目2単位，教科教育学科目4単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位 教育心理学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目12単位，他領域科目2単位，教科教育学科目4単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位 その他の領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，自領域科目2単位，他領域科目2単位，教科教育学科目4単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位								1学年の学期区分			2期					
								1学期の授業期間			15週					
								1時限の授業時間			90分					

教育課程等の概要															
（教育学研究科特別支援教育科学専攻 【既設】）															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
教育学領域	教育哲学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
	教育哲学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
	教育思想特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
	教育思想特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
	日本教育史特論	1・2		2		○									兼1
	教育社会学特論	1・2		2		○									兼1
	教育方法学特論	1・2		2		○									兼1
	生活指導特論	1・2		2		○									兼1
	教育課程特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
	教育課程特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
	社会教育学特論	1・2		2		○									兼1
	青年期教育学特論	1・2		2		○									兼1
	職業・キャリア教育制度特論（非開講）	1・2		2		○									兼1
	キャリア教育学特論	1・2		2		○									兼1
小計（19科目）	—	0	28	0	—			0	0	0	0	0	兼9	—	
発達教育学専攻科目	教育心理学特論（非開講）	1・2		2		○									兼1
	心理・教育評価特論	1・2		2		○									兼1
	教育集団心理学特論	1・2		2		○									兼1
	教育社会心理学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
	教育社会心理学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
	集団過程特論	1・2		2		○									兼1
	学習心理学特論	1・2		2		○									兼1
	発達心理学特論	1・2		2		○									兼1
	社会性発達過程特論	1・2		2		○									兼1
	教育心理臨床学特論	1・2		2		○									兼1
	児童臨床心理学特論	1・2		2		○									兼1
	発達臨床心理学特論	1・2		2		○									兼1
小計（12科目）	—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	兼8	—	
幼児教育領域科目	幼児教育学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
	幼児教育学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
	幼児教育課程特論	1・2		2		○									兼1
	幼児教育史特論	1・2		2		○									兼1
	児童福祉特論	1・2		2		○									兼1
	障害児保育特論	1・2		2		○									兼1
	幼児心理学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
	保育臨床研究特論	1・2		2		○									兼1
	幼児心理学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
	保育内容研究特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
	保育内容実践研究特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
	保育内容研究特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
	保育内容実践研究特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
	保育内容研究特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1
	保育内容実践研究特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1
小計（15科目）	—	0	30	0	—			0	0	0	0	0	兼7	—	
生活科教育領域科目	幼・小連携教育特論	1・2		2		○									兼1
	生活科・総合的学習教材論特論	1・2		2		○									兼1
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
	生活科・総合的学習教育思潮論特論	1・2		2		○									兼1
生活科・総合的学習内容学特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1	

科学 専攻 科目	特別 支援 教育	発達障害者指導法演習Ⅰ	1・2		2			○			1								
		発達障害者指導法演習Ⅱ	1・2		2			○			1								
		社会事業史特論Ⅰ	1・2		2			○			1								
		社会事業史特論Ⅱ	1・2		2			○											
		小計 (36科目)	—	0	72	0			—		4	4	0	0	0	兼2	—		
教科 教育 学 に 関 す る 科 目	国語 科 教育 学 領 域	国語科教育特論Ⅰ	1・2		2			○										兼1	
		国語科教育特論Ⅱ	1・2		2			○											兼1
		国語科教育特論Ⅲ	1・2		2			○											兼1
		国語科教育特論Ⅳ	1・2		2			○											兼1
		国語科教育特論Ⅴ	1・2		2			○											兼1
		国語科教育特論Ⅵ	1・2		2			○											兼1
		国語科教育演習Ⅰ	1・2		2				○										兼1
		国語科教育演習Ⅱ	1・2		2				○										兼1
		国語科教育演習Ⅲ	1・2		2				○										兼1
		国語科教育演習Ⅳ	1・2		2				○										兼1
		国語科実践研究Ⅰ	1・2		2				○										兼1
		国語科実践研究Ⅱ	1・2		2				○										兼1
		書道教育特論Ⅰ	1・2		2			○											兼1
		書道教育特論Ⅱ	1・2		2			○											兼1
		書道教育演習Ⅰ	1・2		2				○										兼1
		書道教育演習Ⅱ	1・2		2				○										兼1
		書道教育特論Ⅲ	1・2		2			○											兼1
		書道教育特論Ⅳ	1・2		2			○											兼1
		書道教育演習Ⅲ	1・2		2				○										兼1
		書道教育演習Ⅳ	1・2		2				○										兼1
小計 (20科目)	—	0	40	0			—		0	0	0	0	0	兼6	—				
教科 教育 学 に 関 す る 科 目	英語 科 教育 学 領 域	英語科教育特論Ⅰ	1・2		2			○										兼1	
		英語科教育特論Ⅱ	1・2		2			○										兼1	
		英語科教育研究Ⅰ	1・2		2			○										兼1	
		英語科教育研究Ⅱ	1・2		2			○										兼1	
		英語科教育演習Ⅰ	1・2		2				○									兼1	
		英語科教育実践研究	1・2		2			○										兼1	
		英語科教育特論Ⅲ	1・2		2			○										兼1	
		英語科教育特論Ⅳ	1・2		2			○										兼1	
		英語科教育演習Ⅱ	1・2		2				○									兼1	
		英語科教育演習Ⅲ	1・2		2				○									兼1	
		英語科教育研究Ⅲ	1・2		2			○										兼1	
		英語科教育研究Ⅳ	1・2		2			○										兼1	
		英語科教育研究Ⅴ	1・2		2			○										兼1	
		英語科教育研究Ⅵ	1・2		2			○										兼1	
		英語科教育特論Ⅴ	1・2		2			○										兼1	
		英語科教育特論Ⅵ	1・2		2			○										兼1	
		小学校英語教育特論Ⅰ	1・2		2			○										兼1	
小学校英語教育特論Ⅱ	1・2		2			○										兼1			
小学校英語教育研究Ⅰ	1・2		2			○										兼1			
小学校英語教育研究Ⅱ	1・2		2			○										兼1			
小計 (20科目)	—	0	40	0			—		0	0	0	0	0	兼7	—				
教科 教育 学 に 関 す る 科 目	社会 科 教育 学 領 域	社会科教育演習Ⅰ	1・2		2			○										兼1	
		社会科教育特論Ⅰ	1・2		2			○										兼1	
		社会科教育演習Ⅱ	1・2		2				○									兼1	
		社会科教育特論Ⅱ	1・2		2			○										兼1	
		社会科教育特論Ⅲ	1・2		2			○										兼1	
		社会科教育演習Ⅲ	1・2		2				○									兼1	
		社会科教育特論Ⅳ	1・2		2			○										兼1	
		社会科教育特論Ⅵ	1・2		2			○										兼1	
		社会科教育特論Ⅶ	1・2		2			○										兼1	
		社会科授業研究Ⅲ	1・2		2				○									兼1	
		社会科授業研究Ⅳ	1・2		2				○									兼1	
		社会科授業研究Ⅴ	1・2		2				○									兼1	
小計 (12科目)	—	0	24	0			—		0	0	0	0	0	兼5	—				

教科教育学に関する科目	教科教育学領域	数学教育論Ⅰ	1・2	2	○								兼1	
		数学教育論Ⅱ	1・2	2	○								兼1	
		数学教育論演習Ⅰ	1・2	1		○							兼1	
		数学教育論演習Ⅱ	1・2	1		○							兼1	
		算数科教育方法論Ⅰ	1・2	2	○								兼1	
		算数科教育方法論Ⅱ	1・2	2	○								兼1	
		数学教育方法論Ⅰ	1・2	2	○								兼1	
		数学教育方法論Ⅱ	1・2	2	○								兼1	
		数学教育方法論演習Ⅰ	1・2	1		○							兼1	
		数学教育方法論演習Ⅱ	1・2	1		○							兼1	
		数学科教材論Ⅰ	1・2	2	○								兼1	
		数学科教材論Ⅱ	1・2	2	○								兼1	
		算数・数学科実践研究Ⅰ	1・2	2		○							兼1	
		算数・数学科実践研究Ⅱ	1・2	2		○							兼1	
		数学教育演習Ⅰ	1・2	1		○							兼1	
		数学教育演習Ⅱ	1・2	1		○							兼1	
小計(16科目)	—	0	26	0	—			0	0	0	0	0	兼4	—
教科教育学領域	理科教育学領域	理科カリキュラム論	1・2	2	○								兼1	
		理科教育史特論	1・2	2	○								兼1	
		理科教育特論演習	1・2	2		○							兼1	
		理科教育方法論Ⅰ	1・2	2	○								兼1	
		理科教育方法論Ⅱ	1・2	2	○								兼1	
		理科教育方法論演習	1・2	2		○							兼1	
		理科授業研究特論Ⅰ	1・2	2	○								兼1	
		理科授業研究特論Ⅱ	1・2	2	○								兼1	
		理科教材論Ⅰ	1・2	2	○								兼1	
		理科教材論Ⅱ	1・2	2	○								兼1	
		理科教材論Ⅲ	1・2	2	○								兼1	
		理科授業研究Ⅰ	1・2	2		○							兼1	
		理科授業研究Ⅱ	1・2	2		○							兼1	
		理科授業研究Ⅲ	1・2	2		○							兼1	
理科授業研究Ⅳ	1・2	2		○							兼1			
理科教育特論Ⅰ	1・2	2	○								兼1			
理科教育特論Ⅱ	1・2	2	○								兼2			
小計(17科目)	—	0	34	0	—			0	0	0	0	0	兼5	—
教科教育学領域	音楽科教育学領域	音楽教育学研究方法	1・2	2		○							兼1	
		音楽科教育授業研究Ⅱ	1・2	2		○							兼1	
		音楽科実践研究Ⅰ	1・2	2	○								兼1	
		音楽科教育演習	1・2	2		○							兼1	
		音楽科実践研究Ⅱ	1・2	2	○								兼1	
		音楽科教育授業研究Ⅰ	1・2	2		○							兼1	
		比較音楽教育演習Ⅰ	1・2	2		○							兼1	
		比較音楽教育演習Ⅱ	1・2	2		○							兼1	
		民族音楽教育特論	1・2	2	○								兼1	
小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	兼4	—
教科教育学領域	美術科教育学領域	美術教育学特論Ⅰ	1・2	2	○								兼1	
		美術教育学特論Ⅱ	1・2	2	○								兼1	
		美術科教育論	1・2	2	○								兼1	
		美術科教材研究特論	1・2	2	○								兼1	
		美術科教材研究演習	1・2	2		○							兼1	
		美術科実践研究	1・2	2		○							兼1	
小計(6科目)	—	0	12	0	—			0	0	0	0	0	兼2	—
教科教育学領域	保健体育科	保健科教育特論Ⅰ	1・2	2	○								兼1	
		体育科教育特論Ⅰ	1・2	2	○								兼1	
		体育科教育実践研究	1・2	2	○								兼1	
		体育科授業研究Ⅱ	1・2	2		○							兼1	
		保健科授業研究Ⅰ	1・2	2		○							兼1	
		保健科授業研究Ⅱ	1・2	2		○							兼1	

教科教育学に関する科目	保健体育学領域	体育科教育演習Ⅰ	1・2	2		○								兼1	
		体育科教育演習Ⅱ	1・2	2		○								兼1	
		体育実践教育特論Ⅰ	1・2	2		○								兼1	
		体育実践教育特論Ⅱ	1・2	2		○								兼1	
		体育実践教育演習Ⅰ	1・2	2			○							兼1	
		体育実践教育演習Ⅱ	1・2	2			○							兼1	
		小計(12科目)	—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	兼4
	家庭科教育学領域	家庭科教材研究特論	1・2	2		○									兼1
		家庭科教育特論Ⅰ	1・2	2		○									兼1
		家庭科教育特論Ⅱ	1・2	2		○									兼1
		家庭科教育演習Ⅰ	1・2	2			○								兼1
		家庭科教育演習Ⅱ	1・2	2			○								兼1
		家庭科授業研究(非開講)	1・2	2			○								兼1
		家庭科教育方法論(非開講)	1・2	2		○									兼1
	小計(7科目)	—	0	14	0	—			0	0	0	0	0	兼2	
	技術科教育学領域	技術科教育特論Ⅰ	1・2	2		○									兼1
		技術科教育特論Ⅱ	1・2	2		○									兼1
		技術科教材研究	1・2	2			○								兼1
		技術科授業研究Ⅰ	1・2	2			○								兼1
技術科教育特論Ⅲ		1・2	2		○									兼1	
技術科教育特論Ⅳ		1・2	2		○									兼1	
技術科教育演習		1・2	2			○								兼1	
技術科授業研究Ⅱ		1・2	2			○								兼1	
技術教育特別講義		1・2	2		○									兼1	
小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	兼2		
究特別目研	特別研究Ⅰ	1・2	2		○				4						
	特別研究Ⅱ	1・2	2		○				4						
	小計(2科目)	—	4	0	0	—								—	
合計(240科目)			—			—		4	4	0	0	0		—	
学位又は称号		修士(教育学)			学位又は学科の分野			教育学・保育学関係							
卒業要件及び履修方法							授業期間等								
教育学領域科目2単位, 教育心理学領域科目2単位, 発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位, 特別支援教育科学専攻科目10単位, 教科教育学科目4単位, 特別研究4単位, 自由選択科目6単位の計30単位							1学年の学期区分			2期					
							1学期の授業期間			15週					
							1時限の授業時間			90分					

(注)

- 1 学部等, 研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には, 授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等, 研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合, 大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は, この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて, 適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には, 実技も含むこと。

教育課程等の概要															
（教育学研究科養護教育専攻 【既設】）															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
教育学領域	教育哲学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1	
	教育哲学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1	
	教育思想特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1	
	教育思想特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1	
	日本教育史特論	1・2		2		○								兼1	
	教育社会学特論	1・2		2		○								兼1	
	教育方法学特論	1・2		2		○								兼1	
	生活指導特論	1・2		2		○								兼1	
	教育課程特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1	
	教育課程特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1	
	社会教育学特論	1・2		2		○								兼1	
	青年期教育学特論	1・2		2		○								兼1	
	職業・キャリア教育制度特論（非開講）	1・2		2		○								兼1	
	キャリア教育学特論	1・2		2		○								兼1	
小計（19科目）	—	0	28	0	—				0	0	0	0	0	兼9	—
発達教育学専攻科目	教育心理学特論（非開講）	1・2		2		○								兼1	
	心理・教育評価特論	1・2		2		○								兼1	
	教育集団心理学特論	1・2		2		○								兼1	
	教育社会心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1	
	教育社会心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1	
	集団過程特論	1・2		2		○								兼1	
	学習心理学特論	1・2		2		○								兼1	
	発達心理学特論	1・2		2		○								兼1	
	社会性発達過程特論	1・2		2		○								兼1	
	教育心理臨床学特論	1・2		2		○								兼1	
	児童臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1	
	発達臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1	
小計（12科目）	—	0	24	0	—				0	0	0	0	0	兼8	—
幼児教育領域科目	幼児教育学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1	
	幼児教育学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1	
	幼児教育課程特論	1・2		2		○								兼1	
	幼児教育史特論	1・2		2		○								兼1	
	児童福祉特論	1・2		2		○								兼1	
	障害児保育特論	1・2		2		○								兼1	
	幼児心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1	
	保育臨床研究特論	1・2		2		○								兼1	
	幼児心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1	
	保育内容研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1	
	保育内容実践研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1	
	保育内容研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1	
	保育内容実践研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1	
	保育内容研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1	
	保育内容実践研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1	
小計（15科目）	—	0	30	0	—				0	0	0	0	0	兼7	—
生活科教育領域科目	幼・小連携教育特論	1・2		2		○								兼1	
	生活科・総合的学習教材論特論	1・2		2		○								兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1	
	生活科・総合的学習教育思潮論特論	1・2		2		○								兼1	
生活科・総合的学習内容学特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1		

生活科教育 領域科目	生活科・総合的学習比較授業論演習	1・2	2		○														兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論IV	1・2	2		○														兼1	
	生活科・総合的学習教育課程特論	1・2	2		○														兼1	
	生活科・総合的学習教育特論 I	1・2	2		○														兼1	
小計 (9科目)		—	0	18	0	—													兼5	—
発達教育科学専攻科目 日本語教育領域科目	異文化間教育特論	1・2	2		○														兼1	
	日本語教育特論	1・2	2		○														兼1	
	言語政策特論 I	1・2	2		○														兼1	
	言語政策特論 II	1・2	2		○														兼1	
	日本語学特論 I	1・2	2		○														兼1	
	日本語学特論 II	1・2	2		○														兼1	
	対照言語学特論 I	1・2	2		○														兼1	
	対照言語学特論 II	1・2	2		○														兼1	
	異文化間コミュニケーション特論	1・2	2		○														兼1	
小計 (9科目)		—	0	18	0	—													兼5	—
情報教育領域科目	情報教育特論	1・2	2		○														兼1	
	情報システム特論	1・2	2		○														兼1	
	教育システム開発特論	1・2	2		○														兼1	
	認知科学教育特論	1・2	2		○														兼1	
	教育工学特論	1・2	2		○														兼1	
	学習支援特論	1・2	2		○														兼1	
	メディア教育特論	1・2	2		○														兼1	
	I C T教育特論	1・2	2		○														兼1	
	視覚情報処理教育特論	1・2	2		○														兼1	
	学習科学特論	1・2	2		○														兼1	
	小計 (10科目)		—	0	20	0	—													兼7
養護教育学専攻科目	養護教育学特論	1・2	2		○														兼1	
	養護教育学演習 I	1・2	2			○													兼1	
	養護教育学演習 II	1・2	2			○													兼1	
	学校保健特論	1・2	2		○					1										
	学校保健演習 I	1・2	2			○				1										
	学校保健演習 II	1・2	2			○				1										
	学校栄養学特論	1・2	2		○					1										
	学校栄養学演習 I	1・2	2			○				1										
	学校栄養学演習 II	1・2	2			○				1										
	学校精神保健特論	1・2	2		○														兼1	
	学校精神保健演習 I	1・2	2			○													兼1	
	学校精神保健演習 II	1・2	2			○													兼1	
	学校看護学特論	1・2	2		○					1										
	学校看護学演習 I	1・2	2			○				1										
	学校看護学演習 II	1・2	2			○				1										
	学校疾病学特論 I	1・2	2		○					1										
	学校疾病学特論 II	1・2	2		○					1										
	学校疾病学演習 I	1・2	2			○				1										
	学校疾病学演習 II	1・2	2			○				1										
	保健医学特論 I	1・2	2		○					1										
	保健医学特論 II	1・2	2		○					1										
	保健医学演習 I	1・2	2			○				1										
	保健医学演習 II	1・2	2			○				1										
	生体機能学特論 I	1・2	2		○					1										
	生体機能学特論 II	1・2	2		○					1										
	生体機能学演習 I	1・2	2			○				1										
	生体機能学演習 II	1・2	2			○				1										
	発育発達論	1・2	2		○														兼1	
	健康行動研究論	1・2	2		○														兼1	
	教育保健研究論	1・2	2		○														兼1	
	養護実践研究 I	1・2	2			○													兼1	
	養護実践研究 II	1・2	2			○				1										
小計 (32科目)		—	0	64	0	—				4	2	0	0	0				兼4	—	

教科教育に関する科目	国語科教育学領域	国語科教育特論Ⅰ	1・2		2		○											兼1		
		国語科教育特論Ⅱ	1・2		2		○												兼1	
		国語科教育特論Ⅲ	1・2		2		○												兼1	
		国語科教育特論Ⅳ	1・2		2		○												兼1	
		国語科教育特論Ⅴ	1・2		2		○												兼1	
		国語科教育特論Ⅵ	1・2		2		○												兼1	
		国語科教育演習Ⅰ	1・2		2				○										兼1	
		国語科教育演習Ⅱ	1・2		2				○										兼1	
		国語科教育演習Ⅲ	1・2		2				○										兼1	
		国語科教育演習Ⅳ	1・2		2				○										兼1	
		国語科実践研究Ⅰ	1・2		2				○										兼1	
		国語科実践研究Ⅱ	1・2		2				○										兼1	
		書道教育特論Ⅰ	1・2		2			○											兼1	
		書道教育特論Ⅱ	1・2		2			○											兼1	
		書道教育演習Ⅰ	1・2		2					○									兼1	
		書道教育演習Ⅱ	1・2		2					○									兼1	
		書道教育特論Ⅲ	1・2		2			○											兼1	
		書道教育特論Ⅳ	1・2		2			○											兼1	
		書道教育演習Ⅲ	1・2		2						○								兼1	
		書道教育演習Ⅳ	1・2		2						○								兼1	
	小計(20科目)	—	0	40	0	—					0	0	0	0	0	0	0	兼6	—	
	英語科教育学領域	英語科教育特論Ⅰ	1・2		2		○												兼1	
		英語科教育特論Ⅱ	1・2		2		○												兼1	
		英語科教育研究Ⅰ	1・2		2		○												兼1	
		英語科教育研究Ⅱ	1・2		2		○												兼1	
		英語科教育演習Ⅰ	1・2		2				○										兼1	
		英語科教育実践研究	1・2		2		○												兼1	
		英語科教育特論Ⅲ	1・2		2		○												兼1	
		英語科教育特論Ⅳ	1・2		2		○												兼1	
		英語科教育演習Ⅱ	1・2		2				○										兼1	
		英語科教育演習Ⅲ	1・2		2				○										兼1	
		英語科教育研究Ⅲ	1・2		2		○												兼1	
		英語科教育研究Ⅳ	1・2		2		○												兼1	
		英語科教育研究Ⅴ	1・2		2		○												兼1	
		英語科教育研究Ⅵ	1・2		2		○												兼1	
		英語科教育特論Ⅴ	1・2		2		○												兼1	
英語科教育特論Ⅵ		1・2		2		○												兼1		
小学校英語教育特論Ⅰ		1・2		2		○												兼1		
小学校英語教育特論Ⅱ	1・2		2		○												兼1			
小学校英語教育研究Ⅰ	1・2		2		○												兼1			
小学校英語教育研究Ⅱ	1・2		2		○												兼1			
小計(20科目)	—	0	40	0	—					0	0	0	0	0	0	0	兼7	—		
社会科教育学領域	社会科教育演習Ⅰ	1・2		2				○										兼1		
	社会科教育特論Ⅰ	1・2		2		○												兼1		
	社会科教育演習Ⅱ	1・2		2				○										兼1		
	社会科教育特論Ⅱ	1・2		2		○												兼1		
	社会科教育特論Ⅲ	1・2		2		○												兼1		
	社会科教育演習Ⅲ	1・2		2				○										兼1		
	社会科教育特論Ⅳ	1・2		2		○												兼1		
	社会科教育特論Ⅵ	1・2		2		○												兼1		
	社会科教育特論Ⅶ	1・2		2		○												兼1		
	社会科授業研究Ⅲ	1・2		2				○										兼1		
	社会科授業研究Ⅳ	1・2		2				○										兼1		
	社会科授業研究Ⅴ	1・2		2				○										兼1		
小計(12科目)	—	0	24	0	—					0	0	0	0	0	0	0	兼5	—		

数 学 科 教 育 学 領 域	数学教育論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	数学教育論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	数学教育論演習Ⅰ	1・2		1			○								兼1	
	数学教育論演習Ⅱ	1・2		1			○								兼1	
	算数科教育方法論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	算数科教育方法論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	数学教育方法論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	数学教育方法論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	数学教育方法論演習Ⅰ	1・2		1			○								兼1	
	数学教育方法論演習Ⅱ	1・2		1			○								兼1	
	数学科教材論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	数学科教材論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	算数・数学科実践研究Ⅰ	1・2		2			○								兼1	
	算数・数学科実践研究Ⅱ	1・2		2			○								兼1	
	数学教育演習Ⅰ	1・2		1			○								兼1	
	数学教育演習Ⅱ	1・2		1			○								兼1	
小計(16科目)	—		0	26	0	—				0	0	0	0	0	兼4	—
理 科 教 育 学 領 域	理科カリキュラム論	1・2		2		○									兼1	
	理科教育史特論	1・2		2		○									兼1	
	理科教育特論演習	1・2		2			○								兼1	
	理科教育方法論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	理科教育方法論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	理科教育方法論演習	1・2		2			○								兼1	
	理科授業研究特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	理科授業研究特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	理科教材論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	理科教材論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	理科教材論Ⅲ	1・2		2		○									兼1	
	理科授業研究Ⅰ	1・2		2			○								兼1	
	理科授業研究Ⅱ	1・2		2			○								兼1	
	理科授業研究Ⅲ	1・2		2			○								兼1	
	理科授業研究Ⅳ	1・2		2			○								兼1	
	理科教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
理科教育特論Ⅱ	1・2		2		○									兼2		
小計(17科目)	—		0	34	0	—				0	0	0	0	0	兼5	—
音 楽 科 教 育 学 領 域	音楽教育学研究方法	1・2		2			○								兼1	
	音楽科教育授業研究Ⅱ	1・2		2			○								兼1	
	音楽科実践研究Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	音楽科教育演習	1・2		2			○								兼1	
	音楽科実践研究Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	音楽科教育授業研究Ⅰ	1・2		2			○								兼1	
	比較音楽教育演習Ⅰ	1・2		2			○								兼1	
	比較音楽教育演習Ⅱ	1・2		2			○								兼1	
	民族音楽教育特論	1・2		2		○									兼1	
小計(9科目)	—		0	18	0	—				0	0	0	0	0	兼4	—
美 術 科 教 育 学 領 域	美術教育学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	美術教育学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	美術科教育論	1・2		2		○									兼1	
	美術科教材研究特論	1・2		2		○									兼1	
	美術科教材研究演習	1・2		2			○								兼1	
	美術科実践研究	1・2		2			○								兼1	
小計(6科目)	—		0	12	0	—				0	0	0	0	0	兼2	—

教科教育学に関する科目	保健 体育科 教育学 領域	保健科教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1			
		体育科教育特論Ⅰ	1・2		2		○										兼1		
		体育科教育実践研究	1・2		2		○										兼1		
		体育科授業研究Ⅱ	1・2		2			○									兼1		
		保健科授業研究Ⅰ	1・2		2			○									兼1		
		保健科授業研究Ⅱ	1・2		2			○									兼1		
		体育科教育演習Ⅰ	1・2		2			○									兼1		
		体育科教育演習Ⅱ	1・2		2			○									兼1		
		体育実践教育特論Ⅰ	1・2		2		○										兼1		
		体育実践教育特論Ⅱ	1・2		2		○										兼1		
		体育実践教育演習Ⅰ	1・2		2			○									兼1		
		体育実践教育演習Ⅱ	1・2		2			○									兼1		
		小計(12科目)	—	0	24	0	—				0	0	0	0	0		兼4	—	
		家庭科 教育学 領域	家庭科教材研究特論	1・2		2		○										兼1	
			家庭科教育特論Ⅰ	1・2		2		○										兼1	
家庭科教育特論Ⅱ	1・2			2		○										兼1			
家庭科教育演習Ⅰ	1・2			2			○									兼1			
家庭科教育演習Ⅱ	1・2			2			○									兼1			
家庭科授業研究(非開講)	1・2			2			○												
家庭科教育方法論(非開講)	1・2			2		○													
小計(7科目)	—	0	14	0	—				0	0	0	0	0		兼2	—			
技術科 教育学 領域	技術科教育特論Ⅰ	1・2		2		○										兼1			
	技術科教育特論Ⅱ	1・2		2		○										兼1			
	技術科教材研究	1・2		2			○									兼1			
	技術科授業研究Ⅰ	1・2		2			○									兼1			
	技術科教育特論Ⅲ	1・2		2		○										兼1			
	技術科教育特論Ⅳ	1・2		2		○										兼1			
	技術科教育演習	1・2		2			○									兼1			
	技術科授業研究Ⅱ	1・2		2			○									兼1			
	技術教育特別講義	1・2		2		○										兼1			
小計(9科目)	—	0	18	0	—				0	0	0	0	0		兼2	—			
究 特別 科目 研	特別研究Ⅰ	1・2	2			○			4										
	特別研究Ⅱ	1・2	2			○			4										
	小計(2科目)	—	4	0	0	—			4	0	0	0	0				—		
合計(245科目)		—				—			4	2	0	0	0				—		
学位又は称号		修士(教育学)			学位又は学科の分野				教育学・保育学関係										
卒業要件及び履修方法								授業期間等											
教育学領域科目2単位, 教育心理学領域科目2単位, 発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位, 養護教育専攻科目10単位, 教科教育学科目4単位, 特別研究4単位, 自由選択科目6単位の計30単位								1学年の学期区分					2期						
								1学期の授業期間					15週						
								1時限の授業時間					90分						

教育課程等の概要														
（教育学研究科学校教育臨床専攻 【既設】）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育学領域	教育哲学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育哲学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	日本教育史特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会学特論	1・2		2		○								兼1
	教育方法学特論	1・2		2		○								兼1
	生活指導特論	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	社会教育学特論	1・2		2		○								兼1
	青年期教育学特論	1・2		2		○								兼1
	職業・キャリア教育制度特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	キャリア教育学特論	1・2		2		○								兼1
	小計（19科目）	—	0	28	0	—			0	0	0	0	0	兼9
発達教育学専攻科目	教育心理学特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	心理・教育評価特論	1・2		2		○								兼1
	教育集団心理学特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	集団過程特論	1・2		2		○								兼1
	学習心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達心理学特論	1・2		2		○								兼1
	社会性発達過程特論	1・2		2		○								兼1
	教育心理臨床学特論	1・2		2		○								兼1
	児童臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
小計（12科目）	—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	兼8	—
幼児教育領域科目	幼児教育学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育課程特論	1・2		2		○								兼1
	幼児教育史特論	1・2		2		○								兼1
	児童福祉特論	1・2		2		○								兼1
	障害児保育特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育臨床研究特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
小計（15科目）	—	0	30	0	—			0	0	0	0	0	兼7	—

生活科教育領域科目	幼・小連携教育特論	1・2		2		○									兼1
	生活科・総合的学習教材論特論	1・2		2		○									兼1
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
	生活科・総合的学習教育思潮論特論	1・2		2		○									兼1
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1
	生活科・総合的学習比較授業論演習	1・2		2			○								兼1
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅳ	1・2		2		○									兼1
	生活科・総合的学習教育課程特論	1・2		2		○									兼1
	生活科・総合的学習教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	—
発達教育学専攻科目	異文化間教育特論	1・2		2		○									兼1
	日本語教育特論	1・2		2		○									兼1
	言語政策特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
	言語政策特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
	日本語学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
	日本語学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
	対照言語学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
	対照言語学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
	異文化間コミュニケーション特論	1・2		2		○									兼1
小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	—
情報教育領域科目	情報教育特論	1・2		2		○									兼1
	情報システム特論	1・2		2		○									兼1
	教育システム開発特論	1・2		2		○									兼1
	認知科学教育特論	1・2		2		○									兼1
	教育工学特論	1・2		2		○									兼1
	学習支援特論	1・2		2		○									兼1
	メディア教育特論	1・2		2		○									兼1
	ICT教育特論	1・2		2		○									兼1
	視覚情報処理教育特論	1・2		2		○									兼1
	学習科学特論	1・2		2		○									兼1
	小計(10科目)	—	0	20	0	—			0	0	0	0	0	0	兼7
学校教育臨床専攻科目	臨床心理学特論Ⅰ	1・2		2		○			1						
	臨床心理学特論Ⅱ	1・2		2		○			1						
	臨床心理面接特論Ⅰ(心理支援に関する理論と実践)	1・2		2		○			1						
	臨床心理面接特論Ⅱ	1・2		2		○				1					
	臨床心理査定演習Ⅰ	1・2		2			○		1						
	臨床心理査定演習Ⅱ(心理的アセスメントに関する理論と実践)	1・2		2			○		1						
	臨床心理基礎実習Ⅰ	1・2		1				○		1					
	臨床心理基礎実習Ⅱ	1・2		1				○							兼1
	臨床心理実習Ⅰ(心理実践実習)	1・2		2				○		3					
	臨床心理実習Ⅱ	1・2		2				○		3					
	臨床心理学研究法	1・2		2		○					1				
	心理・教育統計法特論	1・2		2		○					1				
	人格心理学特論	1・2		2		○									兼1
	発達臨床学特論	1・2		2		○					1				
	教育集団心理学特論	1・2		2		○					1				
	人間関係学特論(産業・労働分野に関する理論と支援の展開)	1・2		2		○				1					
	犯罪心理学特論(司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)	1・2		2		○									兼1
	家族心理学特論(家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践)	1・2		2		○									兼1
	精神医学特論(保健医療分野に関する理論と支援の展開)	1・2		2		○									兼1
	心身医学特論(保健医療分野に関する理論と支援の展開)	1・2		2		○									兼1
	障害児臨床特論(福祉分野に関する理論と支援の展開)	1・2		2		○									兼1
	臨床心理面接演習Ⅰ(心理実践実習)	1・2		2			○			2					
	臨床心理面接演習Ⅱ(心理実践実習)	1・2		2			○			1	1				
	投影法特論	1・2		2		○				1					
遊戯療法特論	1・2		2		○				1						
心理療法特論	1・2		2		○									兼1	

学校教育臨床専攻科目	学校臨床心理学特論（教育分野に関する理論と支援の展開）	1・2		2		○												兼1
	学校臨床実習Ⅰ（教育分野に関する理論と支援の展開Ⅰ）	1・2		1				○	3	1								
	学校臨床実習Ⅱ（教育分野に関する理論と支援の展開Ⅱ）	1・2		1				○	3	1								
	臨床心理地域援助特論	1・2		2		○												兼1
	心理健康教育特論（心の健康教育に関する理論と実践）	1・2		2		○			1									
	学内心理実践実習AⅠ（心理実践実習）	1・2		1				○	4	2								
	学内心理実践実習AⅡ（心理実践実習）	1・2		1				○	4	2								
	学内心理実践実習AⅢ（心理実践実習）	1・2		1				○	3	2								
	学内心理実践実習AⅣ（心理実践実習）	1・2		1				○	4	2								
	学内心理実践実習BⅠ（心理実践実習）	1・2		2				○	4	2								
	保健医療領域心理実践実習（心理実践実習）	1・2		2				○	4	2								
	福祉領域心理実践実習（心理実践実習）	1・2		1				○	4	2								
	教育領域心理実践実習Ⅰ（心理実践実習）	1・2		1				○	4	2								
	教育領域心理実践実習Ⅱ（心理実践実習）	1・2		1				○	4	2								
	教育領域心理実践実習Ⅲ（心理実践実習）	1・2		1				○	4	2								
小計（41科目）		—	0	70	0		—	4	2	0	0	0					兼3	—
特別 科目 研究	特別研究Ⅰ	1・2		2		○			4									
	特別研究Ⅱ	1・2		2		○			4									
	小計（2科目）		—	4	0	0	—	4	0	0	0	0						—
合計（117科目）			—				—	4	2	0	0	0						—
学位又は称号		修士（教育学）			学位又は学科の分野			教育学・保育学関係										
卒業要件及び履修方法								授業期間等										
教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位， 発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位， 学校教育臨床専攻科目14単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位								1学年の学期区分				2期						
								1学期の授業期間				15週						
								1時限の授業時間				90分						

教育課程等の概要														
（教育学研究科国語教育専攻 【既設】）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育学領域	教育哲学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育哲学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	日本教育史特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会学特論	1・2		2		○								兼1
	教育方法学特論	1・2		2		○								兼1
	生活指導特論	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	社会教育学特論	1・2		2		○								兼1
	青年期教育学特論	1・2		2		○								兼1
	職業・キャリア教育制度特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	キャリア教育学特論	1・2		2		○								兼1
	小計（19科目）	—	0	28	0	—			0	0	0	0	0	兼9
発達教育学専攻科目	教育心理学特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	心理・教育評価特論	1・2		2		○								兼1
	教育集団心理学特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	集団過程特論	1・2		2		○								兼1
	学習心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達心理学特論	1・2		2		○								兼1
	社会性発達過程特論	1・2		2		○								兼1
	教育心理臨床学特論	1・2		2		○								兼1
	児童臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
小計（12科目）	—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	兼8	—
幼児教育領域科目	幼児教育学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育課程特論	1・2		2		○								兼1
	幼児教育史特論	1・2		2		○								兼1
	児童福祉特論	1・2		2		○								兼1
	障害児保育特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育臨床研究特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
小計（15科目）	—	0	30	0	—			0	0	0	0	0	兼7	—

生活科教育領域科目	幼・小連携教育特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教材特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育思潮論特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習比較授業論演習	1・2		2				○							兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅳ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育課程特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	—
発達教育学専攻科目	異文化間教育特論	1・2		2		○									兼1	
	日本語教育特論	1・2		2		○									兼1	
	言語政策特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	言語政策特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	日本語学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	日本語学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	対照言語学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	対照言語学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	異文化間コミュニケーション特論	1・2		2		○									兼1	
	小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	—
情報教育領域科目	情報教育特論	1・2		2		○									兼1	
	情報システム特論	1・2		2		○									兼1	
	教育システム開発特論	1・2		2		○									兼1	
	認知科学教育特論	1・2		2		○									兼1	
	教育工学特論	1・2		2		○									兼1	
	学習支援特論	1・2		2		○									兼1	
	メディア教育特論	1・2		2		○									兼1	
	ICT教育特論	1・2		2		○									兼1	
	視覚情報処理教育特論	1・2		2		○									兼1	
	学習科学特論	1・2		2		○									兼1	
	小計(10科目)	—	0	20	0	—			0	0	0	0	0	0	兼7	—
教科教育専攻科目	国語科教育特論Ⅰ	1・2		2		○			1							
	国語科教育特論Ⅱ	1・2		2		○			1							
	国語科教育特論Ⅲ	1・2		2		○			1							
	国語科教育特論Ⅳ	1・2		2		○			1							
	国語科教育特論Ⅴ	1・2		2		○									兼1	
	国語科教育特論Ⅵ	1・2		2		○					1					
	国語科教育演習Ⅰ	1・2		2				○	1							
	国語科教育演習Ⅱ	1・2		2				○	1							
	国語科教育演習Ⅲ	1・2		2				○								兼1
	国語科教育演習Ⅳ	1・2		2				○			1					
	国語科実践研究Ⅰ	1・2		2				○	1							
	国語科実践研究Ⅱ	1・2		2				○	1							
	書道教育特論Ⅰ	1・2		2		○			1							
	書道教育特論Ⅱ	1・2		2		○			1							
	書道教育演習Ⅰ	1・2		2				○	1							
	書道教育演習Ⅱ	1・2		2				○	1							
	書道教育特論Ⅲ	1・2		2		○			1							
	書道教育特論Ⅳ	1・2		2		○			1							
	書道教育演習Ⅲ	1・2		2				○	1							
	書道教育演習Ⅳ	1・2		2				○	1							
小計(20科目)	—	0	40	0	—			4	0	1	0	0	0	兼1	—	
国語科内容学領域	国語学特論Ⅰ	1・2		2		○			1							
	国語学特論Ⅱ	1・2		2		○			1							
	国語学演習Ⅰ	1・2		2				○	1							
	国語学演習Ⅱ	1・2		2				○	1							
	国語学特論Ⅲ	1・2		2		○										

教科教育専攻科目	国語科 内容学領域	国語学演習Ⅲ	1・2	2			○										
		古典文学特論Ⅰ	1・2	2			○			1							
		古典文学特論Ⅱ	1・2	2			○			1							
		古典文学演習Ⅰ	1・2	2				○		1							
		古典文学演習Ⅱ	1・2	2				○		1							
		古典文学特論Ⅲ	1・2	2			○										
		古典文学演習Ⅲ	1・2	2				○									
		近代文学特論Ⅰ	1・2	2			○			1							
		近代文学特論Ⅱ	1・2	2			○			1							
		近代文学演習Ⅰ	1・2	2				○		1							
		近代文学演習Ⅱ	1・2	2				○		1							
		近代文学特論Ⅲ	1・2	2			○										
		近代文学演習Ⅲ	1・2	2				○									
		漢文学特論Ⅰ	1・2	2			○				1						
		漢文学特論Ⅱ	1・2	2			○				1						
		漢文学演習Ⅰ	1・2	2				○			1						
漢文学演習Ⅱ	1・2	2				○			1								
漢文学特論Ⅲ	1・2	2			○												
漢文学演習Ⅲ	1・2	2				○											
小計(24科目)		—	0	48	0		—		3	1	0	0	0	0	兼3	—	
特別研究	特別研究Ⅰ	1・2	2			○			7								
	特別研究Ⅱ	1・2	2			○			7								
	小計(2科目)	—	4	0	0		—		7	0	0	0	0			—	
合計(120科目)		—					—		7	1	1	0	0			—	
学位又は称号		修士(教育学)			学位又は学科の分野			教育学・保育学関係									
卒業要件及び履修方法							授業期間等										
教科教育学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目10単位，教科内容学科目4単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位 教科内容学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目6単位，教科内容学科目8単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位							1学年の学期区分			2期							
							1学期の授業期間			15週							
							1時限の授業時間			90分							

(注)

- 1 学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。

教育課程等の概要														
（教育学研究科英語科教育専攻 【既設】）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育学領域	教育哲学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育哲学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	日本教育史特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会学特論	1・2		2		○								兼1
	教育方法学特論	1・2		2		○								兼1
	生活指導特論	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	社会教育学特論	1・2		2		○								兼1
	青年期教育学特論	1・2		2		○								兼1
	職業・キャリア教育制度特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	キャリア教育学特論	1・2		2		○								兼1
	小計（19科目）	—	0	28	0	—			0	0	0	0	0	兼9
発達教育学専攻科目	教育心理学特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	心理・教育評価特論	1・2		2		○								兼1
	教育集団心理学特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	集団過程特論	1・2		2		○								兼1
	学習心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達心理学特論	1・2		2		○								兼1
	社会性発達過程特論	1・2		2		○								兼1
	教育心理臨床学特論	1・2		2		○								兼1
	児童臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
小計（12科目）	—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	兼8	—
幼児教育領域科目	幼児教育学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育課程特論	1・2		2		○								兼1
	幼児教育史特論	1・2		2		○								兼1
	児童福祉特論	1・2		2		○								兼1
	障害児保育特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育臨床研究特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
小計（15科目）	—	0	30	0	—			0	0	0	0	0	兼7	—

生活科教育領域科目	幼・小連携教育特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教材論特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育思潮論特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習比較授業論演習	1・2		2			○								兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅳ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育課程特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	—
発達教育学専攻科目	異文化間教育特論	1・2		2		○									兼1	
	日本語教育特論	1・2		2		○									兼1	
	言語政策特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	言語政策特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	日本語学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	日本語学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	対照言語学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	対照言語学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	異文化間コミュニケーション特論	1・2		2		○									兼1	
	小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	—
情報教育領域科目	情報教育特論	1・2		2		○									兼1	
	情報システム特論	1・2		2		○									兼1	
	教育システム開発特論	1・2		2		○									兼1	
	認知科学教育特論	1・2		2		○									兼1	
	教育工学特論	1・2		2		○									兼1	
	学習支援特論	1・2		2		○									兼1	
	メディア教育特論	1・2		2		○									兼1	
	ICT教育特論	1・2		2		○									兼1	
	視覚情報処理教育特論	1・2		2		○									兼1	
	学習科学特論	1・2		2		○									兼1	
	小計(10科目)	—	0	20	0	—			0	0	0	0	0	0	兼7	—
英語教育専攻科目	英語科教育特論Ⅰ	1・2		2		○			1							
	英語科教育特論Ⅱ	1・2		2		○			1							
	英語科教育研究Ⅰ	1・2		2		○				1						
	英語科教育研究Ⅱ	1・2		2		○				1						
	英語科教育演習Ⅰ	1・2		2			○		1							
	英語科教育実践研究	1・2		2		○			1							
	英語科教育特論Ⅲ	1・2		2		○			1							
	英語科教育特論Ⅳ	1・2		2		○			1							
	英語科教育演習Ⅱ	1・2		2			○		1							
	英語科教育演習Ⅲ	1・2		2			○		1							
	英語科教育研究Ⅲ	1・2		2		○			1							
	英語科教育研究Ⅳ	1・2		2		○			1							
	英語科教育研究Ⅴ	1・2		2		○			1							
	英語科教育研究Ⅵ	1・2		2		○			1							
	英語科教育特論Ⅴ	1・2		2		○					1					
	英語科教育特論Ⅵ	1・2		2		○					1					
	小学校英語教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	小学校英語教育特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	小学校英語教育研究Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	小学校英語教育研究Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
小計(20科目)	—	0	40	0	—			3	3	0	0	0	0	兼1	—	

英語教育専攻科目	英語科内容学領域	英米文学演習Ⅰ	1・2	2		○		1						
		英米文学演習Ⅱ	1・2	2		○		1						
		英米文学研究Ⅰ	1・2	2		○		1						
		英米文学研究Ⅱ	1・2	2		○		1						
		英米文学演習Ⅲ	1・2	2			○	1						
		英米文学演習Ⅳ	1・2	2			○	1						
		英米文学研究Ⅲ	1・2	2		○		1						
		英米文学研究Ⅳ	1・2	2		○		1						
		英米文学研究Ⅴ	1・2	2		○		1						
		英米文学研究Ⅵ	1・2	2		○		1						
		英米文学特論Ⅲ	1・2	2		○		1						
		英米文学特論Ⅳ	1・2	2		○		1						
		英米文学演習Ⅴ	1・2	2			○	1						
		英米文学演習Ⅵ	1・2	2			○	1						
		英語学特論Ⅰ	1・2	2		○			1					
		英語学特論Ⅱ	1・2	2		○			1					
		英語学演習Ⅰ	1・2	2			○		1					
		英語学演習Ⅱ	1・2	2			○		1					
		言語学特論Ⅰ	1・2	2		○		1						
		言語学特論Ⅱ	1・2	2		○		1						
		言語学演習Ⅰ	1・2	2			○	1						
		言語学演習Ⅱ	1・2	2			○	1						
小計(22科目)	—	0	44	0	—	—	3	2	0	0	0	—		
特別研究	特別研究Ⅰ	1・2	2		○		5							
	特別研究Ⅱ	1・2	2		○		5							
	小計(2科目)	—	4	0	0	—	5	0	0	0	0	—		
合計(118科目)		—				—	6	5	0	0	0	—		
学位又は称号	修士(教育学)		学位又は学科の分野				教育学・保育学関係							
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
教科教育学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目10単位，教科内容学科目4単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位 教科内容学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目6単位，教科内容学科目8単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位							1学年の学期区分		2期					
							1学期の授業期間		15週					
							1時限の授業時間		90分					

(注)

- 1 学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。

教育課程等の概要																
(教育学研究科社会科教育専攻 【既設】)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
教育学領域	教育哲学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	教育哲学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	教育思想特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	教育思想特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	日本教育史特論	1・2		2		○									兼1	
	教育社会学特論	1・2		2		○									兼1	
	教育方法学特論	1・2		2		○									兼1	
	生活指導特論	1・2		2		○									兼1	
	教育課程特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	教育課程特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	社会教育学特論	1・2		2		○									兼1	
	青年期教育学特論	1・2		2		○									兼1	
	職業・キャリア教育制度特論（非開講）	1・2		2		○									兼1	
	キャリア教育学特論	1・2		2		○									兼1	
	小計（19科目）		—	0	28	0	—			0	0	0	0	0	0	兼9
発達教育学専攻科目	教育心理学特論（非開講）	1・2		2		○									兼1	
	心理・教育評価特論	1・2		2		○									兼1	
	教育集団心理学特論	1・2		2		○									兼1	
	教育社会心理学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	教育社会心理学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	集団過程特論	1・2		2		○									兼1	
	学習心理学特論	1・2		2		○									兼1	
	発達心理学特論	1・2		2		○									兼1	
	社会性発達過程特論	1・2		2		○									兼1	
	教育心理臨床学特論	1・2		2		○									兼1	
	児童臨床心理学特論	1・2		2		○									兼1	
	発達臨床心理学特論	1・2		2		○									兼1	
小計（12科目）		—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	0	兼8	—
幼児教育領域科目	幼児教育学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	幼児教育学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	幼児教育課程特論	1・2		2		○									兼1	
	幼児教育史特論	1・2		2		○									兼1	
	児童福祉特論	1・2		2		○									兼1	
	障害児保育特論	1・2		2		○									兼1	
	幼児心理学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	保育臨床研究特論	1・2		2		○									兼1	
	幼児心理学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	保育内容研究特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	保育内容実践研究特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	保育内容研究特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	保育内容実践研究特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
保育内容研究特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1		
保育内容実践研究特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1		
小計（15科目）		—	0	30	0	—			0	0	0	0	0	0	兼7	—

発達教育科学専攻科目	生活科教育領域科目	幼・小連携教育特論	1・2		2		○											兼1			
		生活科・総合的学習教材論特論	1・2		2		○												兼1		
		生活科・総合的学習内容学特論Ⅱ	1・2		2		○												兼1		
		生活科・総合的学習教育思潮論特論	1・2		2		○												兼1		
		生活科・総合的学習内容学特論Ⅲ	1・2		2		○												兼1		
		生活科・総合的学習比較授業論演習	1・2		2				○										兼1		
		生活科・総合的学習内容学特論Ⅳ	1・2		2		○												兼1		
		生活科・総合的学習教育課程特論	1・2		2		○												兼1		
		生活科・総合的学習教育特論Ⅰ	1・2		2		○												兼1		
		小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼5	—	
発達教育科学専攻科目	日本語教育領域科目	異文化間教育特論	1・2		2		○												兼1		
		日本語教育特論	1・2		2		○												兼1		
		言語政策特論Ⅰ	1・2		2		○												兼1		
		言語政策特論Ⅱ	1・2		2		○													兼1	
		日本語学特論Ⅰ	1・2		2		○													兼1	
		日本語学特論Ⅱ	1・2		2		○													兼1	
		対照言語学特論Ⅰ	1・2		2		○													兼1	
		対照言語学特論Ⅱ	1・2		2		○													兼1	
		異文化間コミュニケーション特論	1・2		2		○													兼1	
		小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼5	—	
発達教育科学専攻科目	情報教育領域科目	情報教育特論	1・2		2		○												兼1		
		情報システム特論	1・2		2		○												兼1		
		教育システム開発特論	1・2		2		○												兼1		
		認知科学教育特論	1・2		2		○													兼1	
		教育工学特論	1・2		2		○													兼1	
		学習支援特論	1・2		2		○													兼1	
		メディア教育特論	1・2		2		○													兼1	
		ICT教育特論	1・2		2		○													兼1	
		視覚情報処理教育特論	1・2		2		○													兼1	
		学習科学特論	1・2		2		○													兼1	
小計(10科目)	—	0	20	0	—			0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼7	—			
発達教育科学専攻科目	社会科教育領域	社会科教育演習Ⅰ	1・2		2			○			1	1									
		社会科教育特論Ⅰ	1・2		2		○			1											
		社会科教育演習Ⅱ	1・2		2			○		1		1									
		社会科教育特論Ⅱ	1・2		2		○														
		社会科教育特論Ⅲ	1・2		2		○			1											
		社会科教育演習Ⅲ	1・2		2			○		1											
		社会科教育特論Ⅳ	1・2		2		○												兼1		
		社会科教育特論Ⅵ	1・2		2		○			1											
		社会科教育特論Ⅶ	1・2		2		○													兼1	
		社会科授業研究Ⅲ	1・2		2			○				1									
		社会科授業研究Ⅳ	1・2		2			○		1											
		社会科授業研究Ⅴ	1・2		2			○		1											
		小計(12科目)	—	0	24	0	—			2	1	0	0	0	0	0	0	0	兼2	—	
		発達教育科学専攻科目	社会科内容学領域	西洋哲学史演習Ⅰ	1・2		2			○			1								
西洋哲学史演習Ⅱ	1・2				2			○			1										
西洋近現代哲学演習Ⅰ	1・2				2			○			1										
西洋近現代哲学演習Ⅱ	1・2				2			○			1										
日本思想史特論Ⅰ	1・2				2		○			1											
日本思想史特論Ⅱ	1・2				2		○			1											
日本思想史演習Ⅰ	1・2				2			○		1											
日本思想史演習Ⅱ	1・2				2			○		1											
日本中近世史特論Ⅰ	1・2				2		○			1											
日本中近世史特論Ⅱ	1・2				2		○			1											
日本中近世史演習Ⅰ	1・2				2			○		1											
日本中近世史演習Ⅱ	1・2				2			○		1											
中国古代史特論Ⅰ	1・2				2		○					1									
中国古代史特論Ⅱ	1・2				2		○					1									
中国古代史演習Ⅰ	1・2		2			○				1											
中国古代史演習Ⅱ	1・2		2			○				1											

社会科教育専攻科目	社会科内容学領域	西洋社会史特論Ⅰ	1・2	2		○			1										
		西洋社会史特論Ⅱ	1・2	2		○			1										
		西洋社会史演習Ⅰ	1・2	2			○		1										
		西洋社会史演習Ⅱ	1・2	2			○		1										
		人文地理学特論Ⅰ	1・2	2		○			1										
		人文地理学特論Ⅱ	1・2	2		○			1										
		人文地理学史及び方法論Ⅰ	1・2	2				○	1										
		人文地理学史及び方法論Ⅱ	1・2	2				○	1										
		地誌学特論Ⅰ	1・2	2		○				1									
		地誌学特論Ⅱ	1・2	2		○				1									
		地誌学演習Ⅰ	1・2	2				○		1									
		地誌学演習Ⅱ	1・2	2				○		1									
		公法学研究Ⅰ	1・2	2		○			1										
		公法学研究Ⅱ	1・2	2		○			1										
		公法学演習Ⅰ	1・2	2				○	1										
		公法学演習Ⅱ	1・2	2				○	1										
		金融論研究Ⅰ	1・2	2		○				1									
		金融論研究Ⅱ	1・2	2		○				1									
		国際金融論演習Ⅰ	1・2	2				○		1									
		国際金融論演習Ⅱ	1・2	2				○		1									
		民俗学特論Ⅰ	1・2	2		○			1										
		民俗学特論Ⅱ	1・2	2		○			1										
		民俗学演習Ⅰ	1・2	2				○	1										
		民俗学演習Ⅱ	1・2	2				○	1										
		比較社会学特論Ⅰ	1・2	2		○			1										
		比較社会学特論Ⅱ	1・2	2		○			1										
		比較文化演習Ⅰ	1・2	2				○	1										
		比較文化演習Ⅱ	1・2	2				○	1										
		イスラム文化特論Ⅰ	1・2	2		○				1									
		イスラム文化特論Ⅱ	1・2	2		○				1									
		イスラム文化演習Ⅰ	1・2	2				○	1										
		イスラム文化演習Ⅱ	1・2	2				○	1										
		ドイツ文化特論Ⅰ	1・2	2		○			1										
		ドイツ文化演習Ⅰ	1・2	2				○	1										
		ドイツ文化演習Ⅱ	1・2	2				○	1										
		政治社会学研究	1・2	2		○				1									
		比較社会学演習Ⅰ	1・2	2				○		1									
		比較社会学演習Ⅱ	1・2	2				○		1									
		小計(54科目)		—	0	108	0	—	7	8	0	0	0						—
		特別研究	特別研究Ⅰ	1・2	2			○		9									
			特別研究Ⅱ	1・2	2			○		9									
			小計(2科目)	—	4	0	0	—	9										—
		合計(142科目)		—				—	8	9	0	0	0						—
		学位又は称号		修士(教育学)		学位又は学科の分野				教育学・保育学関係									
		卒業要件及び履修方法							授業期間等										
		教科教育学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目10単位，教科内容学科目4単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位							1学年の学期区分		2期								
									1学期の授業期間		15週								
									1時限の授業時間		90分								
		教科内容学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目6単位，教科内容学科目8単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位																	

(注)

- 1 学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。

教育課程等の概要														
（教育学研究科数学科教育専攻 【既設】）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育学領域	教育哲学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育哲学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	日本教育史特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会学特論	1・2		2		○								兼1
	教育方法学特論	1・2		2		○								兼1
	生活指導特論	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	社会教育学特論	1・2		2		○								兼1
	青年期教育学特論	1・2		2		○								兼1
	職業・キャリア教育制度特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	キャリア教育学特論	1・2		2		○								兼1
	小計（19科目）	—	0	28	0	—			0	0	0	0	0	兼9
発達教育学専攻科目	教育心理学特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	心理・教育評価特論	1・2		2		○								兼1
	教育集団心理学特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	集団過程特論	1・2		2		○								兼1
	学習心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達心理学特論	1・2		2		○								兼1
	社会性発達過程特論	1・2		2		○								兼1
	教育心理臨床学特論	1・2		2		○								兼1
	児童臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
小計（12科目）	—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	兼8	—
幼児教育領域科目	幼児教育学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育課程特論	1・2		2		○								兼1
	幼児教育史特論	1・2		2		○								兼1
	児童福祉特論	1・2		2		○								兼1
	障害児保育特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育臨床研究特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
小計（15科目）	—	0	30	0	—			0	0	0	0	0	兼7	—

生活科教育領域科目	幼・小連携教育特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教材論特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育思潮論特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習比較授業論演習	1・2		2			○								兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅳ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育課程特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	—
発達教育学専攻科目	異文化間教育特論	1・2		2		○									兼1	
	日本語教育特論	1・2		2		○									兼1	
	言語政策特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	言語政策特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	日本語学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	日本語学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	対照言語学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	対照言語学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	異文化間コミュニケーション特論	1・2		2		○									兼1	
	小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	—
情報教育領域科目	情報教育特論	1・2		2		○									兼1	
	情報システム特論	1・2		2		○									兼1	
	教育システム開発特論	1・2		2		○									兼1	
	認知科学教育特論	1・2		2		○									兼1	
	教育工学特論	1・2		2		○									兼1	
	学習支援特論	1・2		2		○									兼1	
	メディア教育特論	1・2		2		○									兼1	
	ICT教育特論	1・2		2		○									兼1	
	視覚情報処理教育特論	1・2		2		○									兼1	
	学習科学特論	1・2		2		○									兼1	
	小計(10科目)	—	0	20	0	—			0	0	0	0	0	0	兼7	—
数学科教育学領域	数学教育論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	数学教育論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	数学教育論演習Ⅰ	1・2		1			○								兼1	
	数学教育論演習Ⅱ	1・2		1			○								兼1	
	算数科教育方法論Ⅰ	1・2		2		○			1							
	算数科教育方法論Ⅱ	1・2		2		○			1							
	数学教育方法論Ⅰ	1・2		2		○			1							
	数学教育方法論Ⅱ	1・2		2		○			1							
	数学教育方法論演習Ⅰ	1・2		1			○								兼1	
	数学教育方法論演習Ⅱ	1・2		1			○								兼1	
	数学科教材論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	数学科教材論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	算数・数学科実践研究Ⅰ	1・2		2			○			1						
	算数・数学科実践研究Ⅱ	1・2		2			○			1						
	数学教育演習Ⅰ	1・2		1			○			1						
	数学教育演習Ⅱ	1・2		1			○								兼1	
小計(16科目)	—	0	26	0	—			1	1	0	0	0	0	兼2	—	
数学科内容学領域	代数学特論Ⅰ	1・2		2		○										
	代数学特論Ⅱ	1・2		2		○							1			
	代数学特論Ⅲ	1・2		2		○				1						
	代数学特論Ⅳ	1・2		2		○				1						
	幾何学講究Ⅰ	1・2		2		○				1						
	幾何学講究Ⅱ	1・2		2		○				1						
	幾何学演習Ⅰ	1・2		1			○			1						
	幾何学演習Ⅱ	1・2		1			○			1						
	幾何学講究Ⅲ	1・2		2		○										

数学科教育専攻科目	数学科内容学領域	幾何学講究Ⅳ	1・2	2	○											
		幾何学特論Ⅰ	1・2	2	○											
		幾何学特論Ⅱ	1・2	2	○											
		解析学講究Ⅰ	1・2	2	○				1							
		解析学講究Ⅱ	1・2	2	○				1							
		解析学演習Ⅰ	1・2	1			○		1							
		解析学演習Ⅱ	1・2	1			○		1							
		解析学特論Ⅰ	1・2	2	○				1							
		解析学特論Ⅱ	1・2	2	○				1							
		解析学特論Ⅲ	1・2	2	○					1						
		解析学特論Ⅳ	1・2	2	○					1						
		応用数学講究Ⅰ	1・2	2	○				1							
		応用数学講究Ⅱ	1・2	2	○				1							
		応用数学演習Ⅰ	1・2	2	○				1							
		応用数学演習Ⅱ	1・2	2	○				1							
		応用数学講究Ⅲ	1・2	2	○					1						
		応用数学講究Ⅳ	1・2	1			○			1						
		応用数学演習Ⅲ	1・2	1			○			1						
		応用数学演習Ⅳ	1・2	2	○					1						
		応用数学特論Ⅰ	1・2	2	○						1					
		応用数学特論Ⅱ	1・2	2	○						1					
		応用数学特論Ⅲ	1・2	2	○				1							
		数学科内容学演習Ⅰ	1・2	1			○		1							
		数学科内容学演習Ⅱ	1・2	1			○		1							
		数学科内容学演習Ⅲ	1・2	1			○		1							
		数学科内容学演習Ⅳ	1・2	1			○		1							
		ファジィ理論講究Ⅰ	1・2	2	○				1							
		ファジィ理論講究Ⅱ	1・2	2	○				1							
		ファジィ理論演習Ⅰ	1・2	2			○		1							
		ファジィ理論演習Ⅱ	1・2	2			○		1							
		計算機科学特論Ⅰ	1・2	2	○				1							
計算機科学特論Ⅱ	1・2	2	○				1									
知能情報処理特論	1・2	2	○				1									
知能情報処理演習Ⅰ	1・2	2			○		1									
知能情報処理演習Ⅱ	1・2	2			○		1									
小計 (44科目)	—	0	78	0	—		7	3	2	0	0	兼1	—			
特別 科目 研究	特別研究Ⅰ	1・2	2		○		8	1								
	特別研究Ⅱ	1・2	2		○		8	1								
	小計 (2科目)	—	4	0	0	—	8	1					—			
合計 (136科目)		—				—	8	4	2	0	0		—			
学位又は称号		修士 (教育学)			学位又は学科の分野			教育学・保育学関係								
卒業要件及び履修方法							授業期間等									
教科教育学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目10単位，教科内容学科目4単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位 教科内容学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目6単位，教科内容学科目8単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位							1学年の学期区分				2期					
							1学期の授業期間				15週					
							1時限の授業時間				90分					

教育課程等の概要														
（教育学研究科理科教育専攻 【既設】）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育学領域	教育哲学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育哲学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	日本教育史特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会学特論	1・2		2		○								兼1
	教育方法学特論	1・2		2		○								兼1
	生活指導特論	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	社会教育学特論	1・2		2		○								兼1
	青年期教育学特論	1・2		2		○								兼1
	職業・キャリア教育制度特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	キャリア教育学特論	1・2		2		○								兼1
	小計（19科目）	—	0	28	0	—			0	0	0	0	0	兼9
発達教育学専攻科目	教育心理学特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	心理・教育評価特論	1・2		2		○								兼1
	教育集団心理学特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	集団過程特論	1・2		2		○								兼1
	学習心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達心理学特論	1・2		2		○								兼1
	社会性発達過程特論	1・2		2		○								兼1
	教育心理臨床学特論	1・2		2		○								兼1
	児童臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
小計（12科目）	—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	兼8	—
幼児教育領域科目	幼児教育学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育課程特論	1・2		2		○								兼1
	幼児教育史特論	1・2		2		○								兼1
	児童福祉特論	1・2		2		○								兼1
	障害児保育特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育臨床研究特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
小計（15科目）	—	0	30	0	—			0	0	0	0	0	兼7	—

生活科教育領域科目	幼・小連携教育特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教材論特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育思潮論特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習比較授業論演習	1・2		2			○								兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅳ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育課程特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	—
発達教育学専攻科目	日本語教育領域科目	異文化間教育特論	1・2		2		○									兼1
		日本語教育特論	1・2		2		○									兼1
		言語政策特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
		言語政策特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
		日本語学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
		日本語学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
		対照言語学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
		対照言語学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1
		異文化間コミュニケーション特論	1・2		2		○									兼1
小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	—	
情報教育領域科目	情報教育特論	1・2		2		○									兼1	
	情報システム特論	1・2		2		○									兼1	
	教育システム開発特論	1・2		2		○									兼1	
	認知科学教育特論	1・2		2		○									兼1	
	教育工学特論	1・2		2		○									兼1	
	学習支援特論	1・2		2		○									兼1	
	メディア教育特論	1・2		2		○									兼1	
	I C T教育特論	1・2		2		○									兼1	
	視覚情報処理教育特論	1・2		2		○									兼1	
	学習科学特論	1・2		2		○									兼1	
	小計(10科目)	—	0	20	0	—			0	0	0	0	0	0	兼7	—
理科教育専攻科目	理科教育学領域	理科カリキュラム論	1・2		2		○									兼1
		理科教育史特論	1・2		2		○									兼1
		理科教育特論演習	1・2		2			○		1						
		理科教育方法論Ⅰ	1・2		2		○			1						
		理科教育方法論Ⅱ	1・2		2		○			1						
		理科教育方法論演習	1・2		2			○		1						
		理科授業研究特論Ⅰ	1・2		2		○				1					
		理科授業研究特論Ⅱ	1・2		2		○			1						
		理科教材論Ⅰ	1・2		2		○			1						
		理科教材論Ⅱ	1・2		2		○				1					
		理科教材論Ⅲ	1・2		2		○			1						
		理科授業研究Ⅰ	1・2		2			○			1					
		理科授業研究Ⅱ	1・2		2			○		1						
		理科授業研究Ⅲ	1・2		2			○		1						
		理科授業研究Ⅳ	1・2		2			○		1						
		理科教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1
		理科教育特論Ⅱ	1・2		2		○									兼2
小計(17科目)	—	0	34	0	—			3	1	0	0	0	0	兼3	—	
理科内容学領域	素粒子論的宇宙論Ⅰ	1・2		2		○			1							
	素粒子論的宇宙論Ⅱ	1・2		2		○			1							
	素粒子論的宇宙論演習Ⅰ	1・2		2			○		1							
	素粒子論的宇宙論演習Ⅱ	1・2		2			○		1							
	量子多体論Ⅰ	1・2		2		○				1						
	量子多体論Ⅱ	1・2		2		○				1						
	場の量子論Ⅰ	1・2		2		○				1						
場の量子論Ⅱ	1・2		2		○				1							

理科教育専攻科目	理科内容学領域	原子核物理学特論 I	1・2	2	○		1			
		原子核物理学特論 II	1・2	2	○		1			
		原子核物理学特論演習 I	1・2	2		○	1			
		原子核物理学特論演習 II	1・2	2		○	1			
		表面科学特論 I	1・2	2	○		1			
		表面科学特論 II	1・2	2	○		1			
		表面科学特論演習 I	1・2	2		○	1			
		表面科学特論演習 II	1・2	2		○	1			
		基礎物性科学特論 I	1・2	2	○		1			
		基礎物性科学特論 II	1・2	2	○		1			
		基礎物性科学特論演習 I	1・2	2		○	1			
		基礎物性科学特論演習 II	1・2	2		○	1			
		宇宙物理学特論 I	1・2	2	○		1			
		宇宙物理学特論 II	1・2	2	○		1			
		宇宙物理学特論演習 I	1・2	2		○	1			
		宇宙物理学特論演習 II	1・2	2		○	1			
		X線宇宙物理学 I	1・2	2	○			1		
		X線宇宙物理学 II	1・2	2	○			1		
		物理化学特論	1・2	2	○			1		
		物理化学特論演習 I	1・2	2		○		1		
		物理化学特論演習 II	1・2	2		○		1		
		錯体化学特論 I	1・2	2	○					
		錯体化学特論 II	1・2	2	○					
		錯体化学特論演習 I	1・2	2		○				
		錯体化学特論演習 II	1・2	2		○				
		無機化学特論 I	1・2	2	○		1			
		無機化学特論 II	1・2	2	○		1			
		無機化学特論演習 I	1・2	2		○	1			
		無機化学特論演習 II	1・2	2		○	1			
		有機合成化学特論 I	1・2	2	○		1			
		有機合成化学特論 II	1・2	2	○		1			
		有機合成化学特論演習 I	1・2	2		○	1			
		有機合成化学特論演習 II	1・2	2		○	1			
		反応有機化学特論 I	1・2	2	○		1			
		反応有機化学特論 II	1・2	2	○		1			
		反応有機化学特論演習 I	1・2	2		○	1			
		反応有機化学特論演習 II	1・2	2		○	1			
		化学反応特論	1・2	2	○			1		
		化学反応特論演習 I	1・2	2		○		1		
		化学反応特論演習 II	1・2	2		○		1		
		高分子化学特論	1・2	2	○			1		
		高分子化学特論演習 I	1・2	2		○		1		
		高分子化学特論演習 II	1・2	2		○		1		
		多様性生物学特論 I	1・2	2	○		1			
多様性生物学特論 II	1・2	2	○		1					
多様性生物学演習	1・2	2		○	1					
多様性生物学実践演習	1・2	2		○	1					
植物生理学特論 I	1・2	2	○		1					
植物生理学特論 II	1・2	2	○		1					
植物生理学演習 I	1・2	2		○	1					
植物生理学演習 II	1・2	2		○	1					
発生遺伝学特論 I	1・2	2	○		1					
発生遺伝学特論 II	1・2	2	○		1					
発生遺伝学演習 I	1・2	2		○	1					
発生遺伝学演習 II	1・2	2		○	1					
遺伝学特論	1・2	2	○		1					
植物分子遺伝学特論	1・2	2	○		1					

理科教育専攻科目	理科内容学領域	遺伝学演習Ⅰ	1・2	2			○		1								
		遺伝学演習Ⅱ	1・2	2			○		1								
		動物自然史特論	1・2	2			○				1						
		動物自然史演習Ⅰ	1・2	2				○			1						
		動物自然史演習Ⅱ	1・2	2				○			1						
		細胞生物学特論	1・2	2			○				1						
		細胞生物学演習	1・2	2				○			1						
		分子生物学演習	1・2	2				○			1						
		天文学特論	1・2	2			○				1						
		天文学特論演習Ⅰ	1・2	2				○			1						
		天文学特論演習Ⅱ	1・2	2				○			1						
		大気圏科学特論	1・2	2			○				1						
		大気圏科学特論演習Ⅰ	1・2	2				○			1						
		大気圏科学特論演習Ⅱ	1・2	2				○			1						
		岩石学特論Ⅰ	1・2	2			○			1							
		岩石学特論Ⅱ	1・2	2			○			1							
		岩石学特論演習Ⅰ	1・2	2				○		1							
		岩石学特論演習Ⅱ	1・2	2				○		1							
		地質学特論Ⅰ	1・2	2			○			1							
		地質学特論Ⅱ	1・2	2			○			1							
		地質学特論演習Ⅰ	1・2	2				○		1							
		地質学特論演習Ⅱ	1・2	2				○		1							
		固体地球物理学特論Ⅰ	1・2	2			○			1							
		固体地球物理学特論Ⅱ	1・2	2			○			1							
		固体地球物理学特論演習Ⅰ	1・2	2				○		1							
		固体地球物理学特論演習Ⅱ	1・2	2				○		1							
小計(91科目)		—	0	182	0		—	15	10	0	0	0			—		
特別研究	特別研究Ⅰ	1・2	2			○		16									
	特別研究Ⅱ	1・2	2			○		16									
	小計(2科目)	—	4	0	0		—	16	0	0	0	0			—		
合計(184科目)		—					—	17	11	0	0	0			—		
学位又は称号		修士(教育学)			学位又は学科の分野			教育学・保育学関係									
卒業要件及び履修方法							授業期間等										
教科教育学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目10単位，教科内容学科目4単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位							1学年の学期区分			2期							
							1学期の授業期間			15週							
							1時限の授業時間			90分							
教科内容学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目6単位，教科内容学科目8単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位																	

(注)

- 1 学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。

教 育 課 程 等 の 概 要

（教育学研究科芸術教育専攻 【既設】）

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手			
教育学領域	教育哲学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	教育哲学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	教育思想特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	教育思想特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	日本教育史特論	1・2		2		○									兼1	
	教育社会学特論	1・2		2		○									兼1	
	教育方法学特論	1・2		2		○									兼1	
	生活指導特論	1・2		2		○									兼1	
	教育課程特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	教育課程特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	社会教育学特論	1・2		2		○									兼1	
	青年期教育学特論	1・2		2		○									兼1	
	職業・キャリア教育制度特論（非開講）	1・2		2		○									兼1	
	キャリア教育学特論	1・2		2		○									兼1	
小計（19科目）		—	0	28	0	—			0	0	0	0	0	0	兼9	—
発達教育学専攻科目	教育心理学特論（非開講）	1・2		2		○									兼1	
	心理・教育評価特論	1・2		2		○									兼1	
	教育集団心理学特論	1・2		2		○									兼1	
	教育社会心理学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	教育社会心理学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	集団過程特論	1・2		2		○									兼1	
	学習心理学特論	1・2		2		○									兼1	
	発達心理学特論	1・2		2		○									兼1	
	社会性発達過程特論	1・2		2		○									兼1	
	教育心理臨床学特論	1・2		2		○									兼1	
	児童臨床心理学特論	1・2		2		○									兼1	
	発達臨床心理学特論	1・2		2		○									兼1	
小計（12科目）		—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	0	兼8	—
幼児教育領域科目	幼児教育学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	幼児教育学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	幼児教育課程特論	1・2		2		○									兼1	
	幼児教育史特論	1・2		2		○									兼1	
	児童福祉特論	1・2		2		○									兼1	
	障害児保育特論	1・2		2		○									兼1	
	幼児心理学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	保育臨床研究特論	1・2		2		○									兼1	
	幼児心理学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	保育内容研究特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	保育内容実践研究特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	保育内容研究特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	保育内容実践研究特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	保育内容研究特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1	
保育内容実践研究特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1		
小計（15科目）		—	0	30	0	—			0	0	0	0	0	0	兼7	—
生活科教育領域科目	幼・小連携教育特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教材論特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育思潮論特論	1・2		2		○									兼1	
生活科・総合的学習内容学特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1		

発達教育科学専攻科目	生活科・総合的学習比較授業論演習	1・2		2			○											兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論IV	1・2		2			○											兼1	
	生活科・総合的学習教育課程特論	1・2		2			○											兼1	
	生活科・総合的学習教育特論 I	1・2		2			○											兼1	
	小計 (9科目)	—	0	18	0		—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼5	—
	異文化間教育特論	1・2		2			○												兼1
	日本語教育特論	1・2		2			○												兼1
	言語政策特論 I	1・2		2			○												兼1
	言語政策特論 II	1・2		2			○												兼1
	日本語学特論 I	1・2		2			○												兼1
日本語学特論 II	1・2		2			○												兼1	
対照言語学特論 I	1・2		2			○												兼1	
対照言語学特論 II	1・2		2			○												兼1	
異文化間コミュニケーション特論	1・2		2			○												兼1	
小計 (9科目)	—	0	18	0		—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼5	—
情報教育特論	1・2		2			○												兼1	
情報システム特論	1・2		2			○												兼1	
教育システム開発特論	1・2		2			○												兼1	
認知科学教育特論	1・2		2			○												兼1	
教育工学特論	1・2		2			○												兼1	
学習支援特論	1・2		2			○												兼1	
メディア教育特論	1・2		2			○												兼1	
I C T教育特論	1・2		2			○												兼1	
視覚情報処理教育特論	1・2		2			○												兼1	
学習科学特論	1・2		2			○												兼1	
小計 (10科目)	—	0	20	0		—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼7	—
音楽科教育学領域	音楽教育学研究方法	1・2		2			○			1									
	音楽科教育授業研究 II	1・2		2			○			1									
	音楽科実践研究 I	1・2		2		○				1									
	音楽科教育演習	1・2		2			○			1									
	音楽科実践研究 II	1・2		2		○												兼1	
	音楽科教育授業研究 I	1・2		2			○											兼1	
	比較音楽教育演習 I	1・2		2			○											兼1	
	比較音楽教育演習 II	1・2		2			○											兼1	
	民族音楽教育特論	1・2		2		○													兼1
	小計 (9科目)	—	0	18	0		—		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼3
芸術教育専攻科目	声楽曲研究 I	1・2		2			○			1									
	声楽曲研究 II	1・2		2			○			1									
	声楽曲アンサンブル演習 I	1・2		2				○		1									
	声楽曲アンサンブル演習 II	1・2		2				○		1									
	声楽演奏法研究 I	1・2		2			○				1								
	声楽演奏法研究 II	1・2		2			○				1								
	オペラ総合演習 I	1・2		2				○			1								
	オペラ総合演習 II	1・2		2				○			1								
	鍵盤楽器アンサンブル研究 I	1・2		2				○			1								
	鍵盤楽器アンサンブル研究 II	1・2		2				○			1								
	楽曲イメージ奏法演習 I	1・2		2				○			1								
	楽曲イメージ奏法演習 II	1・2		2				○			1								
	ピアノ曲研究 I	1・2		2			○				1								
	ピアノ曲研究 II	1・2		2			○				1								
	伴奏法演習 I	1・2		2				○			1								
	伴奏法演習 II	1・2		2				○			1								
	楽曲分析論 I	1・2		2			○					1							
	楽曲分析論 II	1・2		2			○					1							
	作曲法演習 I	1・2		2				○				1							
作曲法演習 II	1・2		2				○				1								
小計 (20科目)	—	0	40	0		—		3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
美術学領域	美術教育学特論 I	1・2		2			○				1								
	美術教育学特論 II	1・2		2			○				1								
	美術科教育論	1・2		2			○											兼1	

領域 美術科 教育学 美術科 教育学	美術科教材研究特論	1・2	2		○									兼1
	美術科教材研究演習	1・2	2			○								兼1
	美術科実践研究	1・2	2			○								兼1
	小計 (6科目)	—	0	12	0	—			0	1	0	0	0	兼1
芸術 教育 専攻 科目	美術科 内容 学 領域	美術史特論Ⅰ	1・2	2		○			1					
		美術史特論Ⅱ	1・2	2		○			1					
		美術史演習Ⅰ	1・2	2		○			1					
		美術史演習Ⅱ	1・2	2		○			1					
		デザイン工学論Ⅰ	1・2	2		○			1					
		デザイン工学論Ⅱ	1・2	2		○			1					
		デザイン研究Ⅰ	1・2	2			○		1					
		デザイン研究Ⅱ	1・2	22			○		1					
		絵画制作理論Ⅰ	1・2	2		○			1					
		絵画制作理論Ⅱ	1・2	2		○			1					
		絵画演習Ⅰ	1・2	2			○		1					
		絵画演習Ⅱ	1・2	2			○		1					
		工芸論Ⅰ	1・2	2		○			1					
		工芸論Ⅱ	1・2	2		○			1					
		ガラス実技Ⅰ	1・2	1				○	1					
		ガラス実技Ⅱ	1・2	1				○	1					
		造形理論Ⅰ	1・2	2		○			1					
		造形理論Ⅱ	1・2	2		○			1					
		プロダクトデザインⅠ	1・2	1				○		1				
		プロダクトデザインⅡ	1・2	1				○			1			
		造形演習Ⅲ	1・2	2			○		1					
		造形演習Ⅳ	1・2	2			○		1					
		彫刻実技Ⅰ	1・2	1				○			1			
		彫刻実技Ⅱ	1・2	1				○			1			
		芸術学特論Ⅰ	1・2	2		○			1					
		芸術学特論Ⅱ	1・2	2		○			1					
		芸術学演習Ⅰ	1・2	2			○		1					
		芸術学演習Ⅱ	1・2	2			○		1					
		東洋美術史特論Ⅰ	1・2	2		○			1					
		東洋美術史特論Ⅱ	1・2	2		○			1					
		東洋美術史演習Ⅰ	1・2	2			○		1					
		東洋美術史演習Ⅱ	1・2	2			○		1					
	小計 (32科目)	—	0	74	0	—		7	2	0	0	0		
特別 研究	特別研究Ⅰ	1・2	2		○			11						
	特別研究Ⅱ	1・2	2		○			11						
	小計 (2科目)	—	4	0	0	—		11	0	0	0	0		
合計 (143科目)		—				—		11	5	0	0	0		
学位又は称号		修士 (教育学)		学位又は学科の分野				教育学・保育学関係						
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
教科教育学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目10単位，教科内容学科目4単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位							1学年の学期区分			2期				
							1学期の授業期間			15週				
							1時限の授業時間			90分				
教科内容学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目6単位，教科内容学科目8単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位														

(注)

- 1 学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。

教育課程等の概要														
（教育学研究科保健体育専攻 【既設】）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育学領域	教育哲学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育哲学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	日本教育史特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会学特論	1・2		2		○								兼1
	教育方法学特論	1・2		2		○								兼1
	生活指導特論	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	社会教育学特論	1・2		2		○								兼1
	青年期教育学特論	1・2		2		○								兼1
	職業・キャリア教育制度特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	キャリア教育学特論	1・2		2		○								兼1
	小計（19科目）	—	0	28	0	—			0	0	0	0	0	兼9
発達教育学専攻科目	教育心理学特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	心理・教育評価特論	1・2		2		○								兼1
	教育集団心理学特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	集団過程特論	1・2		2		○								兼1
	学習心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達心理学特論	1・2		2		○								兼1
	社会性発達過程特論	1・2		2		○								兼1
	教育心理臨床学特論	1・2		2		○								兼1
	児童臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
小計（12科目）	—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	兼8	—
幼児教育領域科目	幼児教育学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育課程特論	1・2		2		○								兼1
	幼児教育史特論	1・2		2		○								兼1
	児童福祉特論	1・2		2		○								兼1
	障害児保育特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育臨床研究特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
小計（15科目）	—	0	30	0	—			0	0	0	0	0	兼7	—

生活科教育領域科目	幼・小連携教育特論	1・2	2	○									兼1	
	生活科・総合的学習教材論特論	1・2	2	○									兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅱ	1・2	2	○									兼1	
	生活科・総合的学習教育思潮論特論	1・2	2	○									兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅲ	1・2	2	○									兼1	
	生活科・総合的学習比較授業論演習	1・2	2	○		○							兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅳ	1・2	2	○									兼1	
	生活科・総合的学習教育課程特論	1・2	2	○									兼1	
	生活科・総合的学習教育特論Ⅰ	1・2	2	○									兼1	
	小計(9科目)	—	0	18	0	—		0	0	0	0	0	0	兼5
発達教育学専攻科目	異文化間教育特論	1・2	2	○									兼1	
	日本語教育特論	1・2	2	○									兼1	
	言語政策特論Ⅰ	1・2	2	○									兼1	
	言語政策特論Ⅱ	1・2	2	○									兼1	
	日本語学特論Ⅰ	1・2	2	○									兼1	
	日本語学特論Ⅱ	1・2	2	○									兼1	
	対照言語学特論Ⅰ	1・2	2	○									兼1	
	対照言語学特論Ⅱ	1・2	2	○									兼1	
	異文化間コミュニケーション特論	1・2	2	○									兼1	
	小計(9科目)	—	0	18	0	—		0	0	0	0	0	0	兼5
情報教育領域科目	情報教育特論	1・2	2	○									兼1	
	情報システム特論	1・2	2	○									兼1	
	教育システム開発特論	1・2	2	○									兼1	
	認知科学教育特論	1・2	2	○									兼1	
	教育工学特論	1・2	2	○									兼1	
	学習支援特論	1・2	2	○									兼1	
	メディア教育特論	1・2	2	○									兼1	
	ICT教育特論	1・2	2	○									兼1	
	視覚情報処理教育特論	1・2	2	○									兼1	
	学習科学特論	1・2	2	○									兼1	
	小計(10科目)	—	0	20	0	—		0	0	0	0	0	0	兼7
保健体育専攻科目	保健科教育特論Ⅰ	1・2	2	○				1						
	体育科教育特論Ⅰ	1・2	2	○				1						
	体育科教育実践研究	1・2	2	○				1						
	体育科授業研究Ⅱ	1・2	2		○				1					
	保健科授業研究Ⅰ	1・2	2		○				1					
	保健科授業研究Ⅱ	1・2	2		○				1					
	体育科教育演習Ⅰ	1・2	2		○				1					
	体育科教育演習Ⅱ	1・2	2		○				1					
	体育実践教育特論Ⅰ	1・2	2	○					1					
	体育実践教育特論Ⅱ	1・2	2	○					1					
	体育実践教育演習Ⅰ	1・2	2		○				1					
	体育実践教育演習Ⅱ	1・2	2		○				1					
	小計(12科目)	—	0	24	0	—		3	1	0				—
保健体育内容学領域	体育原論特論Ⅰ	1・2	2	○					1					
	体育原論特論Ⅱ	1・2	2	○					1					
	体育原論演習	1・2	2		○				1					
	運動学習特論	1・2	2	○									兼1	
	体育心理学特論(非開講)	1・2	2	○										
	体育心理学演習Ⅰ(非開講)	1・2	2		○									
	体育心理学演習Ⅱ(非開講)	1・2	2		○									
	体育社会学特論Ⅰ	1・2	2	○					1					
	体育社会学特論Ⅱ	1・2	2	○					1					
	体育社会学演習Ⅰ	1・2	2		○				1					
	体育社会学演習Ⅱ	1・2	2		○				1					
	体育史特論Ⅰ	1・2	2	○						1				
体育史特論Ⅱ	1・2	2	○						1					

保健体育専攻科目	保健体育科内容学領域	体育史演習Ⅰ	1・2	2		○		1						
		体育史演習Ⅱ	1・2	2		○		1						
		運動処方特論Ⅰ	1・2	2		○		1						
		運動処方特論Ⅱ	1・2	2		○		1						
		身体科学実践演習Ⅰ	1・2	2			○	1						
		身体科学実践演習Ⅱ	1・2	2			○						兼1	
		運動生理学特論Ⅰ	1・2	2		○		1						
		運動生理学特論Ⅱ	1・2	2		○		1						
		運動生理学演習Ⅰ	1・2	2			○	1						
		運動生理学演習Ⅱ	1・2	2			○	1						
		運動方法学特論Ⅰ	1・2	2		○				1				
		運動方法学特論Ⅱ	1・2	2		○				1				
		運動方法学演習Ⅰ	1・2	2			○			1				
		運動方法学演習Ⅱ	1・2	2			○			1				
		健康管理学特論	1・2	2		○			1					
		健康行動学特論	1・2	2		○			1					
		健康行動学演習	1・2	2			○		1					
		健康教育実践論	1・2	2		○		1						
		心身健康科学特論Ⅰ	1・2	2		○		1						
		心身健康科学特論Ⅱ	1・2	2		○		1						
		学校安全衛生学特論	1・2	2		○							兼1	
		学校安全衛生学演習	1・2	2			○						兼1	
		環境保健学特論Ⅰ	1・2	2		○							兼1	
		環境保健学特論Ⅱ	1・2	2		○							兼1	
		臨床医学特論Ⅰ	1・2	2		○		1						
		臨床医学特論Ⅱ	1・2	2		○		1						
野外活動演習	1・2	2			○	1								
小計(40科目)		—	0	80	0	—	6	3	1	0	0	兼2	—	
特別研究	特別研究Ⅰ	1・2	2			○	8							
	特別研究Ⅱ	1・2	2			○	8							
	小計(2科目)	—	4	0	0	—	8	0	0	0	0		—	
合計(128科目)		—				—	9	4	1	0	0		—	
学位又は称号		修士(教育学)			学位又は学科の分野			教育学・保育学関係						
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
教科教育学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目10単位，教科内容学科目4単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位 教科内容学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目6単位，教科内容学科目8単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位							1学年の学期区分			2期				
							1学期の授業期間			15週				
							1時限の授業時間			90分				

教育課程等の概要														
（教育学研究科家庭教育専攻 【既設】）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育学領域	教育哲学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育哲学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	日本教育史特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会学特論	1・2		2		○								兼1
	教育方法学特論	1・2		2		○								兼1
	生活指導特論	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	社会教育学特論	1・2		2		○								兼1
	青年期教育学特論	1・2		2		○								兼1
	職業・キャリア教育制度特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	キャリア教育学特論	1・2		2		○								兼1
	小計（19科目）	—	0	28	0	—			0	0	0	0	0	兼9
発達教育学専攻科目	教育心理学特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	心理・教育評価特論	1・2		2		○								兼1
	教育集団心理学特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	集団過程特論	1・2		2		○								兼1
	学習心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達心理学特論	1・2		2		○								兼1
	社会性発達過程特論	1・2		2		○								兼1
	教育心理臨床学特論	1・2		2		○								兼1
	児童臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
小計（12科目）	—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	兼8	—
幼児教育領域科目	幼児教育学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育課程特論	1・2		2		○								兼1
	幼児教育史特論	1・2		2		○								兼1
	児童福祉特論	1・2		2		○								兼1
	障害児保育特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育臨床研究特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
小計（15科目）	—	0	30	0	—			0	0	0	0	0	兼7	—

生活科教育領域科目	幼・小連携教育特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教材論特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育思潮論特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習比較授業論演習	1・2		2			○								兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅳ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育課程特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	—	
発達教育学専攻科目	異文化間教育特論	1・2		2		○									兼1	
	日本語教育特論	1・2		2		○									兼1	
	言語政策特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	言語政策特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	日本語学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	日本語学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	対照言語学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	対照言語学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	異文化間コミュニケーション特論	1・2		2		○									兼1	
小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	—	
情報教育領域科目	情報教育特論	1・2		2		○									兼1	
	情報システム特論	1・2		2		○									兼1	
	教育システム開発特論	1・2		2		○									兼1	
	認知科学教育特論	1・2		2		○									兼1	
	教育工学特論	1・2		2		○									兼1	
	学習支援特論	1・2		2		○									兼1	
	メディア教育特論	1・2		2		○									兼1	
	ICT教育特論	1・2		2		○									兼1	
	視覚情報処理教育特論	1・2		2		○									兼1	
	学習科学特論	1・2		2		○									兼1	
小計(10科目)	—	0	20	0	—			0	0	0	0	0	0	兼7	—	
家庭科教育学領域	家庭科教材研究特論	1・2		2		○			1							
	家庭科教育特論Ⅰ	1・2		2		○			1							
	家庭科教育特論Ⅱ	1・2		2		○			1							
	家庭科教育演習Ⅰ	1・2		2			○		1							
	家庭科教育演習Ⅱ	1・2		2			○		1							
	家庭科授業研究(非開講)	1・2		2			○									
	家庭科教育方法論(非開講)	1・2		2		○										
小計(7科目)	—	0	14	0	—			2	0	0	0	0	0		—	
家政教育専攻科目	食品学特論Ⅰ	1・2		2		○			1							
	食品学特論Ⅱ	1・2		2		○			1							
	食品学演習Ⅰ	1・2		2			○		1							
	食品学演習Ⅱ	1・2		2			○		1							
	栄養学特論Ⅰ	1・2		2		○										
	栄養学特論Ⅱ	1・2		2		○										
	調理学特論	1・2		2		○				1						
	調理学演習Ⅰ	1・2		2			○			1						
	調理学演習Ⅱ	1・2		2			○			1						
	被服学特論Ⅰ	1・2		2		○			1							
	被服学特論Ⅱ	1・2		2		○			1							
	被服学演習Ⅰ	1・2		2			○		1							
	被服学演習Ⅱ	1・2		2			○		1							
	家族論特論Ⅰ	1・2		2		○			1							
	家族論特論Ⅱ	1・2		2		○			1							
	家族論演習Ⅰ	1・2		2			○		1							
	家族論演習Ⅱ	1・2		2			○		1							
家庭経済学特論	1・2		2		○			1								
家庭経済学演習Ⅰ	1・2		2			○		1								

家政教育専攻科目	家庭科内容学領域	家庭経済学演習Ⅱ	1・2	2		○		1						
		住居学特論	1・2	2		○								
		生活環境学特論	1・2	2		○								
		保育学特論	1・2	2		○								
		小計(23科目)	—	0	46	0	—		3	2	0	0	0	—
究特別科目研		特別研究Ⅰ	1・2	2		○		4						
		特別研究Ⅱ	1・2	2		○		4						
		小計(2科目)	—	4	0	0	—		4				—	
合計(106科目)		—				—		5	2	0	0	0	—	
学位又は称号		修士(教育学)		学位又は学科の分野			教育学・保育学関係							
卒業要件及び履修方法							授業期間等							
教科教育学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目10単位，教科内容学科目4単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位							1学年の学期区分			2期				
							1学期の授業期間			15週				
							1時限の授業時間			90分				
教科内容学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目6単位，教科内容学科目8単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位														

(注)

- 1 学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。

教育課程等の概要														
（教育学研究科技術教育専攻 【既設】）														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教育学領域	教育哲学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育哲学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育思想特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	日本教育史特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会学特論	1・2		2		○								兼1
	教育方法学特論	1・2		2		○								兼1
	生活指導特論	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育課程特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	社会教育学特論	1・2		2		○								兼1
	青年期教育学特論	1・2		2		○								兼1
	職業・キャリア教育制度特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	キャリア教育学特論	1・2		2		○								兼1
	小計（19科目）	—	0	28	0	—			0	0	0	0	0	兼9
発達教育学専攻科目	教育心理学特論（非開講）	1・2		2		○								兼1
	心理・教育評価特論	1・2		2		○								兼1
	教育集団心理学特論	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	教育社会心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	集団過程特論	1・2		2		○								兼1
	学習心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達心理学特論	1・2		2		○								兼1
	社会性発達過程特論	1・2		2		○								兼1
	教育心理臨床学特論	1・2		2		○								兼1
	児童臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
	発達臨床心理学特論	1・2		2		○								兼1
小計（12科目）	—	0	24	0	—			0	0	0	0	0	兼8	—
幼児教育領域科目	幼児教育学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	幼児教育課程特論	1・2		2		○								兼1
	幼児教育史特論	1・2		2		○								兼1
	児童福祉特論	1・2		2		○								兼1
	障害児保育特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育臨床研究特論	1・2		2		○								兼1
	幼児心理学特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅰ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅱ	1・2		2		○								兼1
	保育内容研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
	保育内容実践研究特論Ⅲ	1・2		2		○								兼1
小計（15科目）	—	0	30	0	—			0	0	0	0	0	兼7	—

生活科教育領域科目	幼・小連携教育特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教材論特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育思潮論特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅲ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習比較授業論演習	1・2		2			○								兼1	
	生活科・総合的学習内容学特論Ⅳ	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育課程特論	1・2		2		○									兼1	
	生活科・総合的学習教育特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	—
発達教育学専攻科目	異文化間教育特論	1・2		2		○									兼1	
	日本語教育特論	1・2		2		○									兼1	
	言語政策特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	言語政策特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	日本語学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	日本語学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	対照言語学特論Ⅰ	1・2		2		○									兼1	
	対照言語学特論Ⅱ	1・2		2		○									兼1	
	異文化間コミュニケーション特論	1・2		2		○									兼1	
	小計(9科目)	—	0	18	0	—			0	0	0	0	0	0	兼5	—
情報教育領域科目	情報教育特論	1・2		2		○									兼1	
	情報システム特論	1・2		2		○									兼1	
	教育システム開発特論	1・2		2		○									兼1	
	認知科学教育特論	1・2		2		○									兼1	
	教育工学特論	1・2		2		○									兼1	
	学習支援特論	1・2		2		○									兼1	
	メディア教育特論	1・2		2		○									兼1	
	I C T教育特論	1・2		2		○									兼1	
	視覚情報処理教育特論	1・2		2		○									兼1	
	学習科学特論	1・2		2		○									兼1	
	小計(10科目)	—	0	20	0	—			0	0	0	0	0	0	兼7	—
技術科教育学領域	技術科教育特論Ⅰ	1・2		2		○			1							
	技術科教育特論Ⅱ	1・2		2		○				1						
	技術科教材研究	1・2		2			○		1							
	技術科授業研究Ⅰ	1・2		2			○		1							
	技術科教育特論Ⅲ	1・2		2		○			1							
	技術科教育特論Ⅳ	1・2		2		○				1						
	技術科教育演習	1・2		2			○			1						
	技術科授業研究Ⅱ	1・2		2			○			1						
	技術教育特別講義	1・2		2		○									兼1	
	小計(9科目)	—	0	18	0	—			1	1	0	0	0	0	兼1	—
技術教育専攻科目	木材加工技術特論	1・2		2		○										
	木材加工教育特論	1・2		2		○										
	木材加工技術演習	1・2		2			○			○						
	木材加工教育演習	1・2		2			○			○						
	金属加工技術特論	1・2		2		○										
	金属加工教育特論	1・2		2		○										
	金属加工技術演習	1・2		2			○		○							
	金属加工教育演習	1・2		2			○		○							
	電気技術特論	1・2		2		○									兼1	
	電気教育特論	1・2		2		○									兼1	
	電気技術演習	1・2		2			○								兼1	
	電気教育演習	1・2		2			○								兼1	
	機械技術特論	1・2		2		○			○							
	機械教育特論	1・2		2		○			○							
	機械技術演習	1・2		2			○		○							
	機械教育演習	1・2		2			○		○							
栽培技術特論	1・2		2		○			○								

技術教育専攻科目	技術内容学領域	栽培教育特論	1・2	2		○		○								
		栽培技術演習	1・2	2			○		○							
		栽培教育演習	1・2	2					○							
		情報技術特論	1・2	2			○		○							
		情報技術教育特論	1・2	2			○		○							
		情報技術演習	1・2	2					○							
		情報技術教育演習	1・2	2					○							
		技術特別講義	1・2	2			○									兼1
小計(25科目)		—	0	50	0	—		4	1	0	0	0		兼1	—	
究特別目研	特別研究Ⅰ	1・2	2			○		4								
	特別研究Ⅱ	1・2	2			○		4								
	小計(2科目)	—	4	0	0	—		4	0	0	0	0			—	
合計(110科目)		—				—		4	1	0	0	0			—	
学位又は称号		修士(教育学)			学位又は学科の分野			教育学・保育学関係								
卒業要件及び履修方法							授業期間等									
教科教育学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目10単位，教科内容学科目4単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位 教科内容学領域：教育学領域科目2単位，教育心理学領域科目2単位，発達教育科学専攻の教育学及び教育心理学以外の領域科目2単位，教科教育学科目6単位，教科内容学科目8単位，特別研究4単位，自由選択科目6単位の計30単位							1学年の学期区分			2期						
							1学期の授業期間			15週						
							1時限の授業時間			90分						

(注)

- 1 学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。

教育課程等の概要													
（教育支援専門職養成課程【学部】）													
科目区分	授業科目の名称		配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
共通科目	教養科目	基礎教養科目	初年次演習	1前	1			3	3	2	2		
			キャリアデザイン科目	キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ	1後 2後	1 1							兼1 兼1
		課題探究科目	市民リテラシー	1前～2後		2			2				兼1
			多文化リテラシー	1前～2後		2		2		1			兼2
			科学リテラシー	1前～2後		2							兼3
			ものづくりリテラシー	1前～2後		2							兼2
		教師教養科目	現代的課題対応科目	特別支援教育基礎	1後～3前	2							兼1
				発達障害のある児童生徒理解基礎	1後～3前	2							兼3
				外国人児童生徒支援教育	1後～3前	2							兼1
				危機管理	1後～3前	2							兼3
	実践力育成科目		初年次学校体験活動	1前・1後	1							兼1	
			学校サポート活動Ⅰ	2後	2							兼1	
			学校サポート活動Ⅱ	3前～4後		1						兼1	
			自然体験活動	3前～4後		1						兼1	
			多文化体験活動	3前～4後		1						兼1	
			企業体験活動	3前～4後		1						兼1	
	日本国憲法	日本国憲法	1前・1後	2							兼2		
	情報教育入門	情報教育入門	1前	2							兼4		
	外国語科目	英語	英語Ⅰ	1前	1			1		1		兼4	
			英語Ⅱ	2後	1			1				兼4	
		ドイツ語	ドイツ語Ⅰ	1後		1						兼4	
			ドイツ語Ⅱ	2前		1						兼4	
		フランス語	フランス語Ⅰ	1後		1						兼2	
			フランス語Ⅱ	2前		1						兼2	
		中国語	中国語Ⅰ	1後		1						兼2	
			中国語Ⅱ	2前		1						兼2	
ポルトガル語		ポルトガル語Ⅰ	1後		1						兼2		
		ポルトガル語Ⅱ	2前		1						兼2		
英語コミュニケーション	英語コミュニケーションⅠ	1後	1			1		1		兼2			
	英語コミュニケーションⅡ	2前	1			2				兼2			
スポーツ科目		スポーツⅠ	1前・1後	1							兼4		
		スポーツⅡ	2前・2後	1							兼4		
小計（33科目）			—	24	20	0	5	5	3	2	0		
専門教育科目	課程内共通科目	教育学基礎科	教育学概論	1前	2				1				
			教育原理	1前	2				1				
			教育心理学	1前	2			1					
			教育経営学	1前	2				1				
		生涯学習概論	1後	2				1					
		教育支援科	教育支援と心理	1前	2			2			1		
			教育支援と福祉	1前	2								
			教育支援と教育ガバナンス	1前	2			6				1	
教育支援科目		発達心理学Ⅰ	1後		2				1				
		学校と家族	1後		2				1				

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
(課程内共通科目)	(教育支援科目)	教育と人間関係論	1後		2		1						
		心と身体	1後		2		1						
		社会学概論	1後		2		1						
		社会福祉原論Ⅰ	1後		2		1						
		児童・家庭福祉論	1後		2				1				
		地域福祉論	1後		2		1						
		子ども法入門	1後		2					1			兼1
		グローバル文化・社会論	1後		2		1						
		ジェンダー史入門	1後		2			1					
		情報セキュリティと情報モラル	1後		2								兼1
		小計(20科目)		—	16	24	0	6	5	2	1	0	
(専門教育科目)	心理学コース専攻科目	心理学概論	2前	2						1			兼1
		発達心理学Ⅱ	2前		2					1			兼1
		知覚・認知心理学	2前		2								兼1
		学習・言語心理学Ⅰ	2後		2								兼1
		心理学統計法	3前		2								兼1
		心理学研究法	3後		2								兼1
		感情・人格心理学	3後		2		1						兼1
		学習・言語心理学Ⅱ	3前		2		1						兼1
		障害者・障害児心理学	3後		2		1						兼1
		教育・学校心理学Ⅰ	3後		2			1					兼1
		キャリアデザイン	4前		2								兼1
		臨床心理学概論	2前		2		1						兼1
		心理学的支援法Ⅰ	2後	2			1						兼1
		心理学的支援法Ⅱ	3前	2				1	1				兼1
		社会・集団・家族心理学	3前		2			1					兼1
		教育・学校心理学Ⅱ	4前		2			1					兼1
		福祉心理学	2前		2								兼1
		司法・犯罪心理学	3前		2								兼1
		関係行政論	4前		2								兼1
		人体の構造と機能及び疾病	2前		2								兼1
		精神疾患とその治療	2後		2								兼1
		健康・医療心理学	2後		2		1						兼1
		神経・生理心理学	3前		2				1				兼1
		認知行動療法論	4前		2						1		兼1
		産業・組織心理学	4前		2								兼1
		心理学の実験Ⅰ	2前	1				1	1		1		
		心理学の実験Ⅱ	2後	1					1	1	1		
心理的アセスメントⅠ	2前		1			1							
心理的アセスメントⅡ	2後		1			1		1					
心理的アセスメントⅢ	2後		1			2							
心理実習Ⅰ	3前		2			4	2	1	1				
心理実習Ⅱ	3後		2			4	2	1	1				
公認心理師の職責	3後		2			1							
心理演習	3前		1			2	2						
教育臨床心理学演習	3後		2			3	2	1	1				
教育支援心理演習Ⅰ	4前		2			3	2	1	1				
教育支援心理演習Ⅱ	4後		2			3	2	1	1				
小計(37科目)		—	8	60	0	4	2	1	1	0			

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
(専門教育科目)	福祉コース専攻科目	人間を理解する科目群	心理学概論	2前	2								兼1	
			精神保健論	2前		2								兼1
			心と身体を理解	2後		2		1						
			医学概論	2後		2								兼1
			介護概論	2後		2								兼1
			カウンセリング心理学	2後		2						1		
		生活を理解する科目群	公的扶助論	2前		2								兼1
			障害者福祉論	2前		2						1		
			高齢者福祉論	2前		2								兼1
			就労支援論	2前		1						1		
			社会調査論	2前		2		1						
			社会福祉原論Ⅱ	2後		2		1						
	司法福祉論		2後		1							1		
	権利擁護と成年後見		2後		2								兼1	
	保健医療論	3前		2								兼1		
	社会調査演習	3前		2								兼1		
	ソーシャルワーク科目群	ソーシャルワーク総論Ⅰ	2前	2				1						
		ソーシャルワーク総論Ⅱ	2後	2				1						
		ソーシャルワーク演習Ⅰ	2前		2			1						
		ソーシャルワーク演習Ⅱ	2後		2			1						
		ソーシャルワークⅠ	3前		2								兼1	
		ソーシャルワークⅡ	3後		2								兼1	
		ソーシャルワーク演習Ⅲ	3前		2				1					
		ソーシャルワーク演習Ⅳ	3前		2								兼1	
		ソーシャルワーク演習Ⅴ	3前		2								兼1	
		ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	3前		1		1	1			1		兼1	
		ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	3後		1		1	1			1		兼1	
		社会福祉実習	3前		6		1	1					兼1	
		ソーシャルワークⅢ	4前		2								兼1	
		ソーシャルワークⅣ	4後		2								兼1	
	学校福祉科目群	福祉心理論	2後		2								兼1	
		教育相談論	3前		2								兼1	
		スクールソーシャルワーク論	3後	2					1					
		スクールソーシャルワーク演習	4前	1					1					
		スクールソーシャルワーク実習指導	4前		1				1					
		スクールソーシャルワーク実習	4前		3				1				兼1	
		カウンセリング心理学演習	4前		2									
		教育支援人材福祉特論Ⅰ	3後		2		1	1	1	1				
		教育支援人材福祉特論Ⅱ	4前		2		1	1	1	1				
	教育支援人材福祉特論Ⅲ	4後		2		1	1	1	1					
	地域福祉基盤整備科目群	社会保障論Ⅰ	2後		2								兼1	
		社会保障論Ⅱ	3後		2								兼1	
		コミュニティワーク	3前		2								兼1	
		コミュニティ心理学	3後		2								兼1	
		福祉行財政と福祉計画	4後		2								兼1	
		福祉運営管理論	4後		2		1							
小計(46科目)			—	9	82	0	3	1	1	3	0			
教育ガバナンス専攻科目	コース共通科目群	実践教育事務論	2前		2			1					兼1	
		教育法学概論	2前	2										
		少年法概論	2前	2							1			
		キャリア発達論	2前		2								兼1	
		経済学概論	2前	2				1						
		教育社会学	2前		2								兼1	
		コミュニケーション論実習	2前		2		2	2					兼1	
		教育ガバナンス基礎演習Ⅰ	2前	2			2	1			1			
		教育ガバナンス基礎演習Ⅱ	2後	2			3	2						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
(専門教育科目)	(コース共通科目群)	Intermediate English I	2前		2		3						兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1
		Intermediate English II	2後		2		2		1				
		教育事務概論	2後		2			1					
		政治学概論	2後		2								
		財政学概論	2後		2								
		実践地方自治概論	2後		2								
		教育情報リテラシー	2後		2								
		法学概論	3前		2						1		
		行政学概論	3前		2								
		教育ガバナンス概論	3前		2		1						
		学校・自治体インターンシップ	3前		2		7	6	1	1			
		評価学概論	3後		2			1					
		教育ガバナンス演習 I	4前		2		7	6	1	1			
		教育ガバナンス演習 II	4後		2		7	6	1	1			
		教育を柱とする科目群	学校経営論	3前		2			1				
	自治体子ども施策論		3前		2		1						
	「子ども権利」論		3後		2								
	教育課程概論		3後		2								
	NPOと学校		4前		2		1						
	学校コンフリクト演習		2後		2								
	教育メディエーター演習		4前		2								
	インクルージョンと法		4前		2								
	法律を柱とする科目群	家族支援論	4後		2		1						兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1
		公法学概論	3前		2								
		子ども法 I	3前		2					1			
		子ども法 II	4前		2								
		少年法演習 I	3前		2					1			
		少年法演習 II	3後		2					1			
		公法学演習 I	3前		2								
	行財政を柱とする科目群	公法学演習 II	3後		2								兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1
		行政法	3後		2								
		比較政治学	3前		2								
		現代政治論	3後		2								
		現代政治史	3後		2								
		政治学演習 I	3前		2								
		政治学演習 II	3後		2								
		国際経済学	3前		2					1			
		経済政策論	3前		2					1			
		学校財政論	3後		2								
		金融経済教育論	3後		2					1			
		金融論	3後		2					1			
		経済学演習 I	3前		2					1			
	情報を柱とする科目群	経済学演習 II	3後		2					1			兼1
		教育情報化概論	3前		2		1						
		教育情報システム論	3前		2		1						
		学校事務情報論	3前		2		1						
		情報セキュリティマネジメント	3前		2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
(専門教育科目)	(情報)を柱とする科目群	実践教育情報概論	3後		2							兼1
		学校情報演習	3後		2							兼1
		ICTとキャリア論	3後		2							兼1
		ICTと教育環境論	3後		2							兼1
		ICTと学校評価論	3後		2							兼1
	グローバルを柱とする科目群	多文化理解 I	3前		2		2	1				兼2
		多文化理解 II	3後		2							
		現代社会論	3後		2			1				
		Advanced English I	3前		2		2		1			
		Advanced English II	3後		2		2		1			
		World Education I	3前		2		1					
		World Education II	3後		2		1					
		異文化理解のための現代史	3後		2			1				
	小計(69科目)		—	10	128	0	9	3	1	1	0	
卒業研究		4前後	10									
合計(206科目)		—	79	314	0	14	8	3	3	0		
学位又は称号	学士(教育学)	学位又は学科の分野			教育学・保育学関係							
卒業要件及び履修方法						授業期間等						
<p>・卒業要件(最低必要単位数)128単位 共通科目は必修科目を含み29単位以上、専門教育科目は必修科目を含み82単位以上修得し、合計128単位以上とする(履修科目の登録の上限:40単位(年間))</p> <p>・履修方法 <共通科目>教養科目17単位(12単位/選択5単位)日本国憲法2単位(必修12単位)情報教育入門2単位(必修2単位)外国語科目6単位(必修4単位/選択2単位)スポーツ科目2単位(必修2単位) <専門教育科目>課程内共通科目22単位(必修16単位/選択6単位)各コース専攻科目50単位(心理コース必修10単位/選択40単位/合計50単位)(福祉コース必修9単位/選択41単位/合計50単位)(教育ガバナンスコース必修10単位/選択40単位/合計50単位)卒業研究10単位(卒業論文を提出する) <自由科目>17単位</p>						1学年の学期区分		2期				
						1学期の授業期間		15週				
						1時限の授業時間		90分				

授 業 科 目 の 概 要			
(教育学研究科教育支援高度化専攻)			
科目区分	授業科目の名称	講義等の内容	備考
大学 独自	教育・子ども支援高度化のための理論と実践	<p>学校、家族、地域、福祉等の諸システムが連携して、子どもの成長・発達保障をする仕組みづくりが求められている。この授業は「子ども支援高度化」のあり方を模索し、それを構築するための基礎論である。学校、家族、地域、福祉等諸システムの相互関連を歴史と比較の観点をもって把握し、現代社会において「子ども」が置かれている位置の特質と、なぜ、いかなる形の「子ども支援」が必要であるかを社会構造的に理解する。そのうえで、実践家の協力を得て、地域における「子ども支援」の実践例を検討し、「子ども支援高度化」の方向性を探る。</p> <p>(14 山根 真理) 本授業のメインティーチャーとして授業全体の総括や、家族、社会環境等の観点から専門的な解説・指導を行う。 (5 川島 ゆり子) 福祉学の観点から、実践例の紹介や指導を行う。 (17 風岡 治) 教育行政学の観点から、実践例の紹介や指導を行う。</p>	共同
	地域協働と学校間連携	<p>今日、地域と学校の協働、チーム学校の必要性が叫ばれている。子ども・若者が、学校教育だけではなく、地域や家庭の影響を受けて育つ事実、また、その地域や家庭の環境が複雑化している状況を踏まえれば、地域と学校の協働は不可欠であると言える。そして、地域と学校の協働のあり方を考える上では、地域や家庭における学びを追究してきた社会教育・生涯学習の知見に学ぶことが必要である。そこで、本科目では、地域と学校の協働に関する先進事例、社会教育・生涯学習の理論について学ぶとともに、受講者が学校現場で直面している課題について討論することを通して、地域と学校の協働や学校間連携のあり方について考えを深めていく。</p>	
共通 科目	人間関係学特論（産業・労働分野に関する理論と支援の展開）	<p>人間関係とこころの理解に関する基礎的な知識を学び、その後、職場における対人関係の諸問題について、受講者が身近な事例や経験を授業の中で提示しながら、アクティブ・ラーニング方式によって実践的な学びを習得する。産業・労働分野の公認心理師の実践としては、まずは公認心理師法による信用失墜行為の禁止などの法規を学んだうえで、多職種との連携によって、心理的实践を行う必要がある。特に守秘性と連携の兼ね合いを考慮に入れた実践が必要となる。なお、この科目は公認心理師兼臨床心理士受験資格対応科目である。</p>	
	発達心理学特論	<p>乳幼児期から学齢期における発達課題や生じやすい心理的問題を理解し、発達障害をはじめとする特別な教育的ニーズを有するに幼児児童生徒やその家族に対する支援体制について取り上げながら、発達臨床学の課題と臨床的援助のあり方について学ぶ。就学前から学齢期における精神的問題や発達障害の概説とそのアセスメント、発達・教育相談や専門機関・専門家とのコンサルテーションや連携、心理教育について取り上げる。なお、この科目は臨床心理士受験資格対応科目である。</p>	
	多職種連携演習	<p>子どもを取り巻く支援については、学校だけではなく多職種による連携は必須の状況となっている。本校の特色である教育、福祉、心理の専門職の他、多様な分野との協働による多職種連携の理論や方法論について、事例にもとづき修得することを目指す。具体的には受講者の実践現場での事例を題材にし、多職種の連携による模擬事例検討を実施する。多職種による事例に対する視点の違いを経験し、専門性の違いによる固有性と、専門性を越境する協働の可能性を探る。また多職種の事例検討を効果的に実施するためのファシリテーションスキル、記録方法についても演習を通して体得する。</p>	
	学校におけるICT活用の方法	<p>教育におけるICT活用として、教科指導における情報機器の活用と校務の情報機器を活用し業務の効率化が進められてきた。本科目ではまず、情報機器と情報通信ネットワークの特性について基本的な知識を確認するとともに、その利活用の実例を通し、現状の理解と課題及び今後の可能性について議論する。その上で、今後重要となる、学校において個人情報保護と情報セキュリティを担保するための情報ガバナンスのありかたについても議論を深める。</p>	

共通科目	基盤科目	教育における統計分析の方法	教育に関する研究を行うために必要な統計に関する基礎的な理論と方法を習得し、教育評価を行う統計的手法を学習する。統計の基本事項として、尺度水準、記述統計量、統計的仮説検定、などについて学ぶ。さらに、相関、カイ2乗検定、(重)回帰分析、t検定、分散分析、因子分析、クラスター分析、判別分析など、教育における統計分析で用いられる各種手法について、統計処理ソフトウェアを用いて学習する。さらに、学習過程の評価やテストの信頼性と妥当性について学ぶことを通じて、教育における評価方法の理解を深める。	
		心理・教育統計法特論	講義形式で量的研究の考え方について講義を行う。参加者各人が具体的な先行研究を取り上げて、担当制で発表者がプレゼンテーションを行う。扱う統計手法は、X2乗検定、準相関分析、因子分析、主成分分析、t検定、分散分析、共分散分析、判別分析、重判別分析、重回帰分析、重回帰分析、ロジスティック回帰分析、共分散構造分析等である。参加者とのディスカッションの中で研究論文を批判検討し、量的研究法及び統計手法を習得する。なお、この科目は臨床心理士受験資格対応科目である。	
臨床心理学コース専門科目	展開科目	心理健康教育特論(心の健康教育に関する理論と実践)	心の健康教育とは何かを考えるとともに、予防的観点からみた心の健康教育の意義、心の健康教育に関する公認心理師の役割、健康行動を保持増進する心理学的理論について理解を深める。加えて、乳幼児期から老年期までの各発達段階、及びうつ病予防とストレス・マネジメント、喫煙・飲酒、摂食行動、睡眠等の行動に応じた心の健康教育の実践内容・方法の立案、発表、ディスカッションを通して、学校、職場、地域社会などにおける実践力を養う。なお、この科目は公認心理師受験資格対応科目である。	
		臨床心理学特論Ⅰ	講義とグループ・ディスカッションによって授業を進める。基本的なこころの仕組み(不安と防衛機制)を理解し、こころの病気や困難を抱える支援対象者の精神力動や防衛機制を学び、その支援のあり方を学習する。具体的には、抑圧機制を中心とした神経症のこころの病理、投影機制を中心としたパーソナリティ障害や精神病のこころの病理、附着同一化機制を中心とした自閉スペクトラム症のこころの病理について講義し、その具体例を提示しながら、実践的に学ぶことを目的とする。なお、この科目は臨床心理士受験資格対応科目である。	
		臨床心理学特論Ⅱ	臨床心理学を学んでいくに当たって必要最小限と思われる心理学的態度に関して、基礎的文献をアクティヴ・ラーニング方式で主体的に学ぶことを通じて、習得していくことを目指す。講義中のディスカッションを通して、公認心理師に要請されている専門技能のうち、心理療法を行う上での基本的な構えを中心に錬成していく。学派に関わらず臨床心理面接を行う上で必要な共通の習得事項を広く概観して、トピックとして盛り込んで取り組んでいく。なお、この科目は臨床心理士受験資格対応科目である。	
		臨床心理面接特論Ⅰ(心理支援に関する理論と実践)	授業の前半は、医療機関における予診の取り方を学ぶ。そのためには、精神疾患の基本的な症状、発症契機、病前性格等を受講生は予習をしてもらう。精神疾患の基本的な症状、発症契機、病前性格等を受講生は学習する必要がある。授業の後半は、各種精神疾患ごとのロールプレイをクライアント、クライアントの親、セラピスト等の役割を決めて行う。精神病、うつ病、パーソナリティ障害、神経症などがテーマとなる。なお、この科目は公認心理師兼臨床心理士受験資格対応科目である。	
		臨床心理面接特論Ⅱ	臨床心理受理面接について、基礎的な知識やセラピストの姿勢、面接の枠の設定の仕方やスーパービジョンの受け方について、講義、ロールプレイ、討論、愛知教育大学附属心理教育相談室の見学を通して、習得する。電話受付および受理面接をロールプレイする。ロールプレイに陪席し、陪席記録を取る。ロールプレイの陪席記録を作成し、インテーク・カンファレンスに提出できる内容にする。実際の臨床心理受理面接を実施するために必要なレディネスを養う。なお、この科目は臨床心理士受験資格対応科目である。	
		臨床心理査定演習Ⅰ	臨床心理支援における査定に関する基礎理論と実際について学ぶ。臨床心理面接における臨床心理査定基礎知識を習得し、その実践として、相談者と面接者のロールプレイを行い、その面接場面を記録し、逐語録を作成し、グループディスカッションによる検討を行う。またパーソナリティ検査の概論を学び、各種検査の実施を被験者・検査者のロールプレイを通して行い、結果の分析・解釈に習熟する。更に検査所見の書き方、テストバッテリーの組み方などを含めて総合的な心理査定現場での活用について学ぶ。なお、この科目は臨床心理士受験資格対応科目である。	

臨床心理学コース専門科目 展開科目	臨床心理査定演習Ⅱ（心理学的アセスメントに関する理論と実践）	心理学的アセスメントの意義について考えるとともに、心理学的アセスメントに関する理論と方法を学ぶ。さらに、心理に関する相談、助言、指導等においてこれらの学びを応用する力を身につける。心理学的アセスメントの実践として、アセスメントに有用な情報とその把握の手法を理解したうえで、収集した生育歴や家族の状況等の情報、行動観察及び心理検査の結果等を統合させ、包括的な解釈を行い、フィードバックするという一連の過程を実習形式で学ぶ。なお、この科目は公認心理師兼臨床心理士受験資格対応科目である。	
	臨床心理学研究法	参加者各人が具体的な先行研究を取り上げて、担当制で発表者がプレゼンテーションを行う。扱う質的分析手法としては、KJ法、グラウンデッドセオリアプローチ、解釈学的現象学的分析（IPA）、PAC分析、複雑経路・等至性モデル（TEM）、ナラティブ分析、事例研究法、計量テキスト分析、エスノグラフィー、ディスコース分析等である。参加者とのディスカッションの中で研究論文を批判検討し、質的研究方法、質的分析手法を習得する。なお、この科目は臨床心理士受験資格対応科目である。	
	人格心理学特論	人理論、人格心理学の歴史について講義し、その後、臨床事例を通して人格構造の把握の仕方や見立て方について実践的に学ぶ。扱う授業内容としては、人格理解の方法、類型論と特性論及び力動論、各種心理査定法、脳科学と人格との関係、人格の生涯発達、人格が病むということ、人格と文化との関係、人理論の歴史の変遷、人格の変容と心理療法等である。授業を通して、参加者が的確にケースの見立てと方針を立てられるようになることを目標とする。なお、この科目は臨床心理士受験資格対応科目である。	集中
	犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）	司法に関わる場面の中で、公認心理師、臨床心理士として犯罪者との接触をもつことや精神鑑定に関与していくことがある。犯罪心理学について、過去の事件、最新の犯罪情報を取り上げながら、司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開を基礎から学び、心理に関する支援を要する人の心理状態の観察や分析、心理に関する相談対応と助言指導を行える力を育成する。司法・犯罪分野に関わる公認心理師の実践に活かすことができる知識の習得を目指す。なお、この科目は公認心理師兼臨床心理士受験資格対応科目である。	
	家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）	家族心理学の基礎となる理論（システム論）や家族ライフサイクルについて学び、家族関係集団への心理学的理解を含める。加えて家族療法の理論モデルについて学び、理論に基づいた家族への心理支援の方法の習得を目指す。また、家族だけではなく、地域社会や集団・組織といったシステムに働きかけるための心理学的援助に関する理論と方法について習得を目指す。そして、これらの理論及び方法を習得したうえで、現代社会における家族や地域社会、集団・組織が抱える心理的問題への相談、助言、指導へと応用していくことを目標とする。なお、この科目は公認心理師兼臨床心理士受験資格対応科目である。	
	精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）	前半数回のセッションで精神医学に関する総論として、病態を記載する際に使われる精神医学用語の説明や検査方法、治療薬、治療方法の説明を行い、後半で各精神障害について理解に必要な知識を講義する。統合失調症や躁うつ病、認知症、てんかん、児童青年期の行動と情緒の障害、発達障害など各精神障害について、具体的にイメージできるように、症例を提示しながら授業を進める。自殺相談対応についてもグループワークで対応力を育成する。保健医療分野に関わる公認心理師の実践に必要であり、かつ医療・保健機関で働くために必要となる基礎知識、チーム医療の実践に必要な知識の習得を目指す。なお、この科目は公認心理師兼臨床心理士受験資格対応科目である。	
	心身医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）	本授業では保健医療分野に関わる公認心理師の理論や実践について学ぶ。授業は講義を中心とするが、実際の事例に基づき、適宜ディスカッションを取り入れる。グループごとの検討も交え、アクティブラーニング形式で主体的な学びを深める。こころとからだの研究である心身医学に関して、精神分析、ストレス研究、全人的医療などの観点から概説する。さらには、近年のコンサルテーション・リエゾン精神医学の分野まで、症例を交えながら幅広く講義する。なお、この科目は公認心理師兼臨床心理士受験資格対応科目である。	集中
	障害児臨床特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）	福祉・特別支援教育に関わる相談活動についての公認心理師としての実践的知識、および障害児・者への福祉現場および学校での支援及びその家族への支援方法を具体的に探る方略を身につけ、福祉・特別支援教育分野に関する理論と支援の展開を把握する。特別支援教育、福祉、発達障害に関わる制度、特徴、支援方法について、テキスト、講師の実践、絵本、映画等を通して学び、受講者自身の障害児・者との関わりについてディスカッションを通して検討していく。（吉岡先生）なお、この科目は公認心理師兼臨床心理士受験資格対応科目である。	集中

展開科目	臨床心理面接演習Ⅰ（心理実践実習） （事例検討実習Ⅰ）	教員によるグループスーパーヴィジョンを通して、クライアントのパーソナリティの見立て方、カウンセリングの枠組みの設定の仕方、多職種連携の行い方、クライアントに対する関わり方、セラピストとクライアントの関係性等の理解を深め、具体的な支援の実践を学ぶ。これらを通して、臨床心理面接を進めていくに当たって必要最小限と思われる心理臨床的視点を備えることと、心理療法を行う上での基本的姿勢を身に付けることを目標とする。なお、公認心理師、心理実践実習科目である。	
	臨床心理面接演習Ⅱ（心理実践実習） （事例検討実習Ⅱ）	様々な場面における臨床心理面接を進めていくに当たって必要な心理臨床的視点を、グループ・スーパーヴィジョン形式で学んでいくことを通して、心理臨床の専門家としての基本的姿勢を養成していく。心理臨床的視点には、専門家としての心理臨床で出会うクライアントへの理解、職業倫理及び法的義務への理解、多職種連携・地域連携、チームアプローチも含まれ、実習担当事例を通して体験的に学ぶ。なお、この科目は公認心理師兼臨床心理士受験資格対応科目である。	
	投影法特論	代表的な投影法の一つであるロールシャッハ法について理論と実践を学ぶ。包括システムを中心に、ロールシャッハ法の歴史と意義について学習し、実施法、コーディングの知識を習得し、その上で検査者・被験者のロールプレイを通して、検査を実施し、結果の分析・解釈を行い、所見をまとめる。分析・解釈の前提となる知覚や認知、感情、対人スキルなどの理論も自己学習で深めていけるようダイジェスト的に解説する。なお、この科目は臨床心理士受験資格対応科目である。	
	心理療法特論	アクティブラーニングを通して、夢に関する先行研究の検討、講師の自験例の検討、各自の自験例の検討を通して、象徴解釈理論や各種の夢理論、人格水準・発達段階・非定型発達と夢との関係に関する理解を深める。また、面接のなかでの夢の取り上げ方、夢イメージの共有の仕方や聞き方など、夢を臨床で扱う際の基本的な態度を身につける。なお、多様な夢分析の方法論の中から、それぞれの臨床場面でふさわしいものを選択できることを目標とする。なお、この科目は臨床心理士受験資格対応科目である。	集中
	学校臨床心理学特論（教育分野に関する理論と支援の展開）	不登校やいじめなど学校臨床心理学が対象とする諸課題を理解するとともに、スクールカウンセリングの実践などに必要となる学校臨床の原理や方法についても理解を深める。心理療法を用いた実践事例を検討し、臨床心理面接の適切な実践方法について理解する。とりわけ発達期に応じた心理療法の在り方について、実際の場面で生じる多様な課題から考えることとする。また、臨床心理学の専門性に基づいて他者を理解できるように学びを進める。なお、この科目は公認心理師兼臨床心理士受験資格対応科目である。	集中
実践科目	臨床心理基礎実習Ⅰ	愛知教育大学附属心理教育相談室に申し込みのあった事例の初回面接についてグループで検討を行い、面接の枠組みの設定の仕方、関わり方、パーソナリティの見立て方、多職種連携の行い方について学ぶ。また、心理教育相談室における実際の面接に陪席をすることによって、初回面接において聞く必要がある情報に焦点をあてた聞き方や臨床心理面接の進め方について学ぶ。またカウンセリング内容のまとめ方や記述の仕方について習得をする。なお、この科目は臨床心理士受験資格対応科目である。	
	臨床心理基礎実習Ⅱ	臨床心理基礎実習Ⅰで学んだ内容をもとに、臨床心理面接のインターク陪席及び臨床心理面接の実施を体験する。初回面接の体験を振り返り、クライアントとセラピストとの間で生じる関係性の深まりや変化を把握できるようになることを目標とする。また、自らがセラピストとして体験した内容をレジュメとしてまとめて発表することを通して、カウンセリング内容のまとめ方や記述の仕方について、さらに理解を深める。なお、この科目は臨床心理士受験資格対応科目である。	
	臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習）	学内の実習施設である心理教育相談室で、ケースを担当したケースについて、陪席実習をまとめ、インタークカンファレンスで発表する。また自らが担当している臨床心理面接をまとめ、ケースカンファレンスで発表する。他の院生の発表を聞き、適切な意見を述べる。自らの発表経験や他者の発表から得られたものを実際の臨床心理面接に生かす。臨床心理実習Ⅰでは、臨床の基礎的な態度、基礎的な技法を学ぶことを主な目的とする。公認心理師受験資格対応科目である。なお、この科目は公認心理師兼臨床心理士受験資格対応科目である。	

臨床心理学 コース 専門科目	実践科目	臨床心理実習Ⅱ	臨床心理実習Ⅰと同様に、学内の実習施設である心理教育相談室で、ケースを担当したケースについて、陪席実習をまとめ、インテークカンファレンスで発表する。また自らが担当している臨床心理面接をまとめ、ケースカンファレンスで発表する。他の院生の発表を聞き、適切な意見を述べる。自らの発表経験や他者の発表から得られたものを実際の臨床心理面接に生かす。臨床心理実習Ⅱでは上記に加え学外実習に参加し、実習先の担当者から臨床の実際を学ぶ。臨床心理士受験資格対応科目である。なお、この科目は臨床心理士受験資格対応科目である。	
		心理実践実習	実習生は、学部段階での実習を通じて得た公認心理師に必要な知識・技能の基礎的な理解の上に、次の(ア)～(オ)までに掲げる事項について、見学だけでなく、心理に関する支援を要する者等に対して支援を実践しながら、実習指導者又は実習担当教員による指導を受ける。 (ア) 心理に関する支援を要する者等に関する以下の知識及び技能の習得 ①コミュニケーション、②心理検査、③心理面接、④地域支援等 (イ) 心理に関する支援を要する者等の理解とニーズの把握及び支援計画の作成 (ウ) 心理に関する支援を要する者へのチームアプローチ (エ) 多職種連携及び地域連携 (オ) 公認心理師としての職業倫理及び法的義務への理解 450時間の実習時間の中で、担当ケースに関する270時間以上の実習(うち、学外の施設での当該実習時間は90時間以上)を予定している。実習は学外の保健医療・福祉・教育領域施設、及び学内の心理教育相談室において行う。	集中
日本型教育 グローバル コース 専門科目	展開科目	日本型教育理解のための日本語Ⅰ	日本語を母語としない留学生のために、日本語の基礎知識を提供する授業である。音声・音韻、文字・表記、語彙と意味、語や文を構成する文法の仕組み、実際の使用などを教授する。ただの知識で終わらず、日本での生活に役立つ実践的な日本語運用知識も、教授項目に含める。また、ある程度日本語を理解する者にとっても有益な授業になるよう工夫して行う。なお、日本語の知識・学習経験がゼロの留学生のために、授業での使用言語を英語とするが、受講生のレベルに合わせて日本語も適宜併用する。	
		日本型教育理解のための日本語Ⅱ	「日本語理解Ⅰ」を履修した学生と、すでに日本語を比較的自由に使える学生のために、さらに高いレベルの日本語理解を目指す授業である。具体的には、「日本語と日本社会・日本文化」(共通語、方言、多言語社会、日本語と景観など)、「日本語とコミュニケーション」(敬語などの待遇表現、日本語コミュニケーション方略、非言語コミュニケーションなど)、「日本語と世界の諸言語」(日本語を客観的な視点で見つめ、世界の諸言語との相違と共通性を探る)を扱う。	
		人間発達の国際比較	人間発達とそれを取り巻く社会的環境について、国際比較の観点から理解する。「大人になる道筋」の社会・文化による多様性と近現代の社会変動の中での共通性を、世界諸地域の例をあげて理解したうえで、人間発達をめぐる現代的諸課題(例:グローバル化、子どもの貧困、ジェンダー不平等 等)について、日本および世界諸地域の状況(留学生の出身地域を含む)を比較検討することによって、人間発達をグローバルに捉える視野を獲得する。	
		教育制度・カリキュラムの国際比較	日本の教育を国際的な観点から理解するために、本授業では日本の教育制度を紹介する。日本の教育制度の特徴は、小学校と中学校は全国共通カリキュラム、高等学校と大学は学校もしくはコースごとの個別のカリキュラムがある。高等教育では私立学校の割合が高いことも日本の教育制度の特徴である。本授業では、各国の教育の特徴と重点項目を理解するために、国際的な視点から日本と諸国の教育制度を比較して、日本の教育の伝統文化と現在の政策を理解する。	
		日本型教育システムにおけるICT活用の方法	日本の学校現場では、電子黒板やタブレット端末、デジタル教科書などのICT機器の導入が急速に進んでいる。本講義では、教育現場における指導者、教員養成機関における研究者・教員等として活躍が期待されるアジア地域を中心とする外国人留学生を対象として、日本型教育システムにおける受講学生の専攻教科のカリキュラムに関しての、ICTを活用した教育法・指導法を、カリキュラムや実践の最新動向を中心に紹介するとともに、日本の学校現場でのICTを活用した授業の観察や、附属学校での研究授業へ参加などを行い、受講学生の専攻教科のICT活用実践の理解を深め、ICT活用の資質を実践的に習得することを目的とする。	

日本型教育グローバルコース専門科目

展開科目

ICTを活用した教材の開発とグローバル化	本講義では、コンピュータなどのICT機器を活用して、学習教材を開発するための基礎的な知識・技能を習得する。具体的には、既存教材の分析と評価、教材企画書の作成、LMS (Learning Management System) 等を用いた教材コンテンツの開発や、学習者のパフォーマンス評価、学習履歴の分析、教材評価の方法などについて学習する。さらに、各自が開発した教材コンテンツについて教育的評価を行い、評価結果に基づいて教材改善を行う方法について学ぶ。	
日本における教科の内容と指導法 I	受講学生の出身国における専攻教科の学習内容に合わせて、本授業の学習内容を設定する。まず、専攻教科の各単元について、学習内容を正確に理解しているかの確認を行う。次に、単元内容の正確な理解、各単元の内容的つながり、単元内容の実生活との関わりなどについて学習する。指導方法については、児童・生徒の興味・関心を高める授業の導入方法、学習効果を高める指導方法、学習内容を実生活に関係づける指導方法などについて学習する。そして、児童・生徒の学習理解の評価方法についても学習する。	
日本における教科の内容と指導法 II	現在の教育課程に含まれていない内容であっても、指導的立場の教員として学んでおくべき教科内容は数多くある。例えば、過去において教育課程に存在していた単元や出身国にはないが他国の教育課程には存在する単元等である。この授業では、それらの内容の理解、現在の教育課程とのつながり、それらの内容の実生活との関わりなどについて学習する。指導方法については、児童・生徒の興味・関心を高める授業の導入方法、学習効果を高める指導方法、学習内容を実生活に関係づける指導方法などについて学習する。	
日本における教科の内容と指導法演習	外国人留学生である受講学生の出身国と日本の専攻教科の教育課程や学習内容を比較・検討し、専攻教科における各単元の内容的つながり、単元内容の実生活との関わりなどについて学習する。指導方法については、児童・生徒の学習を成功に導くための様々な方法として、児童・生徒の興味・関心を高める授業の導入方法、学習効果を高める指導方法、学習内容を実生活に関係づける指導方法、多様な能力を評価するための方法などについて学習する。そして、これらの学びを生かして、特定の単元に対する学習指導計画を立てる。	
日本型教材の開発と授業デザイン I	外国人留学生が、日本型教育システムにおける教材開発能力を身につけるために、受講生の専攻教科・科目における日本の既存教材を受講生の学問分野をベースに分析し、その授業における教育効果や有効性あるいは問題点等を検証する。その分析結果を基に、新しい教材あるいは改良した教材を試行錯誤のうえ探究・開発を行う。さらに考案・開発した教材を用いて、実際の授業を想定した指導案を作成し、母国での授業を想定した授業の流れをデザインする能力を養う。	
日本型教材の開発と授業デザイン II	外国人留学生が、日本型教育システムにおける教材開発能力を身につけるために、受講生の専攻教科・科目における出身国の既存教材と日本の教材とを、受講生の基礎となる学問分野をベースに分析し、その授業における教育効果や有効性あるいは問題点等を検証する。受講生の受けてきた教育システムに日本型教育システムを取り入れるために、新しい教材を試行錯誤のうえ探究・開発を行う。さらに考案・開発した教材を用いて、実際の授業を想定した指導案を作成することによって母国の教育システムに日本型教育システムを導入した新しい授業をデザインする能力を養う。	
日本型教材の開発と授業デザイン演習	外国人留学生が、日本型教育システムにおける実践的な教材開発能力と授業のデザイン能力を身につけるために、「教材開発と授業デザインI・II」で開発した教材と指導案をもとに実際の授業を想定した教育実践を試行し、その効果を検証することでより良い教材の開発にフィードバックする。さらに、この経験を生かし、複数の教材開発および実際の教育現場で実践を試行し、研究開発能力、実践的指導力、自国の教育に関連する諸問題への対応能力も身につける。なお、受講生の日本語能力によっては、実際の教育現場での実践は、模擬授業などに代えることがある。教材研究に資するため、機会を設けて附属学校などの研究授業を見学する。	
探究型カリキュラム・教材の開発とグローバル化	現在の日本の教育では、深い学びの実現が重視され、それぞれの教科などの特質に応じた「見方・考え方」が授業改善などに重要である。知識の習得とその活用・探究は学びの過程である。既存の知識や新たに得た知識を活用して新たな課題を見出す、課題を解決する方法を考える、問題を解決する方法や事柄が成り立つ理由を教科の特質に応じた表現を用いて説明するなどの活用・探究の過程は学習者の資質・能力を伸ばす。本授業では、活用・探究を取り入れた探究型カリキュラムや探究型教材の開発について理解する。	

日本型教育グローバルコース専門科目	展開科目	探究型カリキュラム・教材の開発とグローバル化演習	本授業科目では、外国人留学生である受講学生の専攻教科の教科指導における教材研究力を向上させるための原理を学ぶとともに、それぞれの出身国の学校現場の事例を題材とした演習に取り組むことで、現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討する能力を養う。その際、各国の教育現場の現状に応じたICT機材の有効的な活用方法も検討する。また、児童・生徒に主体的で共同的な学習を促す探求型の学びに対応したカリキュラム及び教材の開発に関する最新の理論を習得し、演習を通じた双方向的な学習によって実践的な力量を高める。	
	実践科目	日本型教育実践研究Ⅰ	日本型教育はアジア地域を中心とする諸外国で高い関心を集めている。地域によらず、高い基礎学力や規律ある生活習慣を育む初等・中等教育や質の高い、理科・数学を中心とした教育など特筆すべき点は多い。さらに、先進科学技術を活かしたICT教育や日本で開発された独自の教材など枚挙にいとまがない。この授業では、日本型教育・授業を、実際に教育現場に向き観察することなどを通して、具体的な日本型授業の実態を実践的に探ることを目的に実践的に学修する。	
		日本型教育実践研究Ⅱ	「日本型教育実践研究Ⅰ」を受け、日本型教育システム、各教科の内容・指導法、教材開発、探求型カリキュラム等を中心に実際に日本の学校現場に向き、観察・参加する。これにより、日本型教育の長所を理解した上で、その実践力を獲得する。さらに、留学生が、日本型教育と留学生各自の国の教育環境・方法等とを比較し、自国でこれを適用する上での問題点や改善すべき点等を総合的に検討することを目的に実践的に学修する。	
ゼミ科目	発展科目	特別研究Ⅰ	1年次に開設される特別研究Ⅰにおいては、並行して履修している共通科目、コース科目において習得した知見を背景として、自身の専攻分野・教科の知識を深め、先導的かつ発展に貢献できる教育研究を指向し、自国の教育事情に留意しつつ、修士論文作成に向けたゼミ形式の授業を行う。特に、修士論文作成に向けた各分野に関わる高度な専門的知識や先行研究のレビュー、データの収集と解析および研究手法の習得を目指し、次年度の特別研究Ⅱにつなげる。 (1 祖父江 典人) 臨床心理学、精神分析学分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。 (2 下村 美川) 心理学、臨床心理学分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。 (3 鈴木 伸子) 臨床心理学、心の健康支援、心理アセスメント分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。 (4 廣瀬 幸市) 臨床心理学、心理療法学分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。 (6 野崎 造成) 教育工学、人文社会情報学、認知科学、教育・社会系心理学分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。 (7 北野 浩章) 言語学、日本語学、日本語教育学分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。 (8 小谷 健司) 数学教材研究、算数・数学教育、微分方程式分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。 (9 浅井 暢宏) 確率論、算数・数学教育分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。 (10 中野 博文) 有機化学、化学教育分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。 (11 加藤 淳太郎) 植物学、遺伝学、生物教育分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。 (12 松本 昭彦) 絵画教育、絵画制作分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。 (13 北村 一浩) 技術教育、材料科学分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。 (14 山根 真理) 家族社会学、ジェンダー教育、家政教育分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。	

ゼミ科目	発展科目	<p>特別研究Ⅱ</p> <p>特別研究Ⅰを受け、かつ並行して履修しているコース科目等において習得した知見を背景として、自身の専攻分野・教科の知識を一層深め、先導的かつ発展に貢献できる特定の教育研究を指向し、修士論文の方向性を確定し、修士論文作成に向けたゼミ形式の授業を行う。あわせて、各専門分野における理論構成法や執筆マナーや論文発表における効果的なプレゼンテーション手法や技術についての指導を行う。</p> <p>(1 祖父江 典人) 臨床心理学、精神分析学分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。</p> <p>(2 下村 美川) 心理学、臨床心理学分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。</p> <p>(3 鈴木 伸子) 臨床心理学、心の健康支援、心理アセスメント分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。</p> <p>(4 廣瀬 幸市) 臨床心理学、心理療法分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。</p> <p>(6 野崎 造成) 教育学、人文社会情報学、認知科学、教育・社会系心理学分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。</p> <p>(7 北野 浩章) 言語学、日本語学、日本語教育学分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。</p> <p>(8 小谷 健司) 数学教材研究、算数・数学教育、微分方程式分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。</p> <p>(9 浅井 暢宏) 確率論、算数・数学教育分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。</p> <p>(10 中野 博文) 有機化学、化学教育分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。</p> <p>(11 加藤 淳太郎) 植物学、遺伝学、生物教育分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。</p> <p>(12 松本 昭彦) 絵画教育、絵画制作分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。</p> <p>(13 北村 一浩) 技術教育、材料科学分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。</p> <p>(14 山根 真理) 家族社会学、ジェンダー教育、家政教育分野を中心に研究課題を設定し、ゼミ形式で研究指導を行う。</p>	
------	------	--	--

(注)

- 1 開設する授業科目の数に応じ、適宜枠の数を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。

愛知教育大学 設置申請に係わる組織の移行表

平成31年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	令和2年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
愛知教育大学				愛知教育大学				
教育学部				教育学部				
初等教育教員養成課程	455		1820	初等教育教員養成課程	455		1820	
中等教育教員養成課程	210		840	中等教育教員養成課程	210		840	
特別支援学校教員養成課程	30		120	特別支援学校教員養成課程	30		120	
養護教諭養成課程	40		160	養護教諭養成課程	40		160	
教育支援専門職養成課程	130		520	教育支援専門職養成課程	130		520	
計	865		3460	計	865		3460	
愛知教育大学大学院				愛知教育大学大学院				
教育学研究科				教育学研究科				
発達教育科学専攻(M)	20	-	40		0	-	0	令和2年4月学生募集停止
特別支援教育科学専攻(M)	5	-	10		0	-	0	令和2年4月学生募集停止
養護教育専攻(M)	3	-	6		0	-	0	令和2年4月学生募集停止
学校教育臨床専攻(M)	8	-	16		0	-	0	令和2年4月学生募集停止
国語教育専攻(M)	5	-	10		0	-	0	令和2年4月学生募集停止
英語教育専攻(M)	4	-	8		0	-	0	令和2年4月学生募集停止
社会科教育専攻(M)	9	-	18		0	-	0	令和2年4月学生募集停止
数学教育専攻(M)	7	-	14		0	-	0	令和2年4月学生募集停止
理科教育専攻(M)	13	-	26		0	-	0	令和2年4月学生募集停止
芸術教育専攻(M)	14	-	28		0	-	0	令和2年4月学生募集停止
保健体育専攻(M)	6	-	12		0	-	0	令和2年4月学生募集停止
家政教育専攻(M)	3	-	6		0	-	0	令和2年4月学生募集停止
技術教育専攻(M)	3	-	6		0	-	0	令和2年4月学生募集停止
共同教科開発学専攻(D)	4	-	12	教育実践高度化専攻(P)	120		240	研究科の専攻の設置(事前伺い)
				教育支援高度化専攻(M)	30		60	研究科の専攻の設置(事前伺い)
				共同教科開発学専攻(D)	4		12	
教育実践研究科				教育実践研究科				
教職実践専攻(P)	50	-	100		0	-	0	令和2年4月学生募集停止
計	154		312	計	154		312	

設置の前後における学位等及び専任教員の所属の状況

届出時における状況					新設了学部等における状況												
学部等の名称	授与する学位等		異動先	専任教員		学部等の名称	授与する学位等		異動元	専任教員							
	学位又は称号	学位又は学科の分野		助教以上	うち教授		学位又は称号	学位又は学科の分野		助教以上	うち教授						
教育学研究科 発達教育学専攻(廃止)	修士 (教育学)	教育学・保育学関係	教育学研究科	8	2	教育学研究科 教育実践高度化専攻	教職修士 (専門職)	教員養成関係	教育学研究科	8	2						
			教育実践高度化専攻						発達教育学専攻								
			教育学研究科	2	2				教育学研究科	1	0						
			教育支援高度化専攻						看護教育専攻								
			その他	21	12				教育学研究科 特別支援教育学専攻	1	1						
計			計	31	16												
教育学研究科 養護教育専攻(廃止)	修士 (教育学)	教育学・保育学関係	教育学研究科	1	0				教育学研究科 教育実践高度化専攻	教職修士 (専門職)	教員養成関係	教育学研究科	2	1			
			教育実践高度化専攻									教育学研究科 社会科教育専攻	2	1			
			その他	5	4							教育学研究科 教育学専攻	2	2			
												教育学研究科 理科教育専攻	3	3			
												教育学研究科 芸術教育専攻	4	3			
計			計	6	4												
教育学研究科 特別支援教育学専攻(廃止)	修士 (教育学)	教育学・保育学関係	教育学研究科	1	1							教育学研究科 教育実践高度化専攻	教職修士 (専門職)	教員養成関係	教育学研究科	2	1
			教育実践高度化専攻												教育学研究科 保健体育専攻	3	2
			教育学研究科	1	1										教育学研究科 家政教育専攻	1	1
			教育支援高度化専攻	1	1	教育学研究科 技術教育専攻	2	1									
			退職	1	1	教育学研究科 教育実践研究科 教職実践専攻	14	5									
その他	5	1	その他	3	0												
計			計	8	4												
教育学研究科 学校教育臨床専攻(廃止)	修士 (教育学)	教育学・保育学関係	教育学研究科	6	4	教育学研究科 教育実践高度化専攻	教職修士 (専門職)	教員養成関係							教育学研究科	2	2
			教育実践高度化専攻												発達教育学専攻		
									教育学研究科 特別支援教育学専攻	1	1						
									教育学研究科 学校教育臨床専攻	6	4						
									教育学研究科 数学教育専攻	2	2						
計			計	6	4												
教育学研究科 国語教育専攻(廃止)	修士 (教育学)	教育学・保育学関係	教育学研究科	2	1				教育学研究科 教育実践高度化専攻	教職修士 (専門職)	教員養成関係				教育学研究科	3	2
			教育実践高度化専攻												教育学研究科 理科教育専攻	1	1
			その他	7	6							教育学研究科 芸術教育専攻	1	1			
												教育学研究科 家政教育専攻	1	1			
												教育学研究科 技術教育専攻	1	1			
計			計	9	7												
教育学研究科 英語教育専攻(廃止)	修士 (教育学)	教育学・保育学関係	教育学研究科	1	1							教育学研究科 教育実践高度化専攻	教職修士 (専門職)	教員養成関係	教育学研究科		
			教育実践高度化専攻												発達教育学専攻		
			その他	10	5										教育学研究科 特別支援教育学専攻		
						教育学研究科 学校教育臨床専攻											
						教育学研究科 数学教育専攻											
計			計	11	6												
教育学研究科 社会科教育専攻(廃止)	修士 (教育学)	教育学・保育学関係	教育学研究科	2	1	教育学研究科 教育実践高度化専攻	教職修士 (専門職)	教員養成関係							教育学研究科		
			教育実践高度化専攻												発達教育学専攻		
			退職	2	1										教育学研究科 特別支援教育学専攻		
			その他	15	7				教育学研究科 学校教育臨床専攻								
									教育学研究科 数学教育専攻								
計			計	19	9												
教育学研究科 数学教育専攻(廃止)	修士 (教育学)	教育学・保育学関係	教育学研究科	2	2				教育学研究科 教育実践高度化専攻	教職修士 (専門職)	教員養成関係				教育学研究科		
			教育実践高度化専攻												発達教育学専攻		
			教育学研究科	2	2										教育学研究科 特別支援教育学専攻		
			教育支援高度化専攻									教育学研究科 学校教育臨床専攻					
			その他	10	4							教育学研究科 数学教育専攻					
計			計	14	8												
教育学研究科 理科教育専攻(廃止)	修士 (教育学)	教育学・保育学関係	教育学研究科	3	3							教育学研究科 教育実践高度化専攻	教職修士 (専門職)	教員養成関係	教育学研究科		
			教育実践高度化専攻												発達教育学専攻		
			教育学研究科	3	2										教育学研究科 特別支援教育学専攻		
			教育支援高度化専攻			教育学研究科 学校教育臨床専攻											
			退職	1	1	教育学研究科 数学教育専攻											
その他	21	11	教育学研究科 技術教育専攻														
計			計	28	17												

教育学研究科 芸術教育専攻 (廃止)	修士 (教育学)	教育学・保 育学関係	教育学研究科	4	3								
			教育実践高度化専攻	1	1								
			教育学研究科	11	7								
			教育支援高度化専攻										
			その他										
計	16	11			計								
教育学研究科 保健体育専攻 (廃止)	修士 (教育学)	教育学・保 育学関係	教育学研究科	3	2								
			教育実践高度化専攻	1	1								
			退職	9	5								
			その他										
			計	13	8								
教育学研究科 家政教育専攻 (廃止)	修士 (教育学)	教育学・保 育学関係	教育学研究科	1	1								
			教育実践高度化専攻	1	1								
			教育学研究科	5	3								
			教育支援高度化専攻										
			その他										
計	7	5			計								
教育学研究科 技術教育専攻 (廃止)	修士 (教育学)	教育学・保 育学関係	教育学研究科	2	1								
			教育実践高度化専攻	1	1								
			教育学研究科	2	2								
			教育支援高度化専攻										
			その他										
計	5	4			計								
教育実践研究科 教職実践専攻 (廃止)	教職修士 (専門職)	教員養成関 係	教育学研究科	14	5								
			教育実践高度化専攻	6	0								
			退職	2	2								
			その他										
			計	22	7								

基礎となる学部等の改編状況

開設又は 改編時期	改編内容等	学位又は 学科の分野	手続きの区分
昭和53年6月	教育学研究科学校教育専攻 設置	教育学・保育学関係	設置届出(研究科)
	教育学研究科社会科教育専攻 設置	教育学・保育学関係	
	教育学研究科数学教育専攻 設置	教育学・保育学関係	
	教育学研究科芸術教育専攻 設置	教育学・保育学関係	
	教育学研究科保健体育専攻 設置	教育学・保育学関係	
昭和54年4月	教育学研究科障害児教育専攻 設置	教育学・保育学関係	設置届出(専攻)
	教育学研究科家政教育専攻 設置	教育学・保育学関係	
昭和55年4月	教育学研究科英語教育専攻 設置	教育学・保育学関係	設置届出(専攻)
	教育学研究科理科教育専攻 設置	教育学・保育学関係	
昭和57年4月	教育学研究科技術教育専攻 設置	教育学・保育学関係	設置届出(専攻)
昭和58年4月	教育学研究科国語教育専攻 設置	教育学・保育学関係	設置届出(専攻)
平成5年4月	教育学研究科養護教育専攻 設置	教育学・保育学関係	設置届出(専攻)
平成12年4月	教育学研究科学校教育臨床専攻 設置	教育学・保育学関係	設置届出(専攻)
平成20年4月	教育学研究科学校教育専攻→教育学研究科発達教育科学専攻	教育学・保育学関係	名称変更(専攻)
	教育学研究科障害児教育専攻→教育学研究科特別支援教育科学専攻	教育学・保育学関係	
	教育実践研究科教職実践専攻 設置	教員養成関係	設置届出(研究科)
令和2年4月	教育学研究科教育実践高度化専攻 設置	教員養成関係	設置届出(専攻)
	教育学研究科教育支援高度化専攻 設置	教育学・保育学関係	
令和2年4月	教育学研究科発達教育科学専攻の学生募集停止	教育学・保育学関係	学生募集停止(専攻)
	教育学研究科養護教育専攻の学生募集停止	教育学・保育学関係	
	教育学研究科特別支援教育科学専攻の学生募集停止	教育学・保育学関係	
	教育学研究科学校教育臨床専攻の学生募集停止	教育学・保育学関係	
	教育学研究科国語教育専攻の学生募集停止	教育学・保育学関係	
	教育学研究科英語教育専攻の学生募集停止	教育学・保育学関係	
	教育学研究科社会科教育専攻の学生募集停止	教育学・保育学関係	
	教育学研究科数学教育専攻の学生募集停止	教育学・保育学関係	
	教育学研究科理科教育専攻の学生募集停止	教育学・保育学関係	
	教育学研究科芸術教育専攻の学生募集停止	教育学・保育学関係	
	教育学研究科保健体育専攻の学生募集停止	教育学・保育学関係	
	教育学研究科家政教育専攻の学生募集停止	教育学・保育学関係	
	教育学研究科技術教育専攻の学生募集停止	教育学・保育学関係	
	教育実践研究科教職実践専攻の学生募集停止	教員養成関係	